

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公表特許公報(A)

(11)公表番号
特表2025-519082
(P2025-519082A)

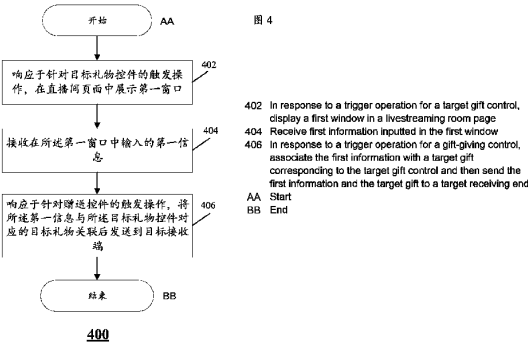
(43)公表日 令和7年6月24日(2025.6.24)

(51)国際特許分類	F I	テーマコード (参考)
H 0 4 L 51/21 (2022.01)	H 0 4 L 51/21	5 C 1 6 4
H 0 4 L 51/04 (2022.01)	H 0 4 L 51/04	5 E 5 5 5
H 0 4 L 67/55 (2022.01)	H 0 4 L 67/55	5 L 0 5 0
H 0 4 N 21/431 (2011.01)	H 0 4 N 21/431	
H 0 4 N 21/235 (2011.01)	H 0 4 N 21/235	
審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全42頁) 最終頁に続く		
(21)出願番号 特願2024-568944(P2024-568944)	(71)出願人 521431088	
(86)(22)出願日 令和5年5月24日(2023.5.24)	北京字跳 網 絡 技 術 有 限 公 司	
(85)翻訳文提出日 令和6年11月20日(2024.11.20)	Beijing Zitiao Network Technology Co., Ltd.	
(86)国際出願番号 PCT/CN2023/096074	中国北京市海淀区紫金数碼園4号楼2層	
(87)国際公開番号 WO2023/227031	0207	
(87)国際公開日 令和5年11月30日(2023.11.30)	0207, 2/F, Building	
(31)優先権主張番号 202210576038.8	4, Zijin Digital Park, Haidian District, Beijing, P. R. China	
(32)優先日 令和4年5月24日(2022.5.24)	(74)代理人 110004381	
(33)優先権主張国・地域又は機関 中国(CN)	弁理士法人 I T O H	
(81)指定国・地域 AP(BW,CV,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV	(72)発明者 シュイ, ジョホン	
最終頁に続く		最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ライブストリーミングルームでのギフト贈呈・ギフト展示方法及び関連機器

(57)【要約】

本開示は、ライブストリーミングルームでのギフト贈呈・ギフト展示方法及び関連機器を提供する。前記ライブストリーミングルームでのギフト贈呈方法は、ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第1のウィンドウを展示するステップと、前記第1のウィンドウに入力された第1の情報を受信するステップと、贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第1の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するステップと、を含む。



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するステップと、

前記第 1 のウィンドウに入力された第 1 の情報を受信するステップと、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップと、
を含むライブストリーミングルームでのギフト贈呈方法。

【請求項 2】

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 のウィンドウを表示停止すると共に、前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲットギフトに対応する特殊効果を展示するステップを更に含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップと、

前記情報コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページに第 2 のウィンドウを展示するステップと、を更に含み、

前記第 2 のウィンドウには、前記ターゲット受信側が第 1 の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の第 2 の情報及び前記第 1 の情報が含まれ、前記第 2 の情報は、前記ターゲット受信側とインタラクションする他の送信側からのものである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲット受信側により選択された第 1 の情報又は第 2 の情報を展示するステップを更に含む請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するステップの前に、

前記ライブストリーミングルームページにギフト識別子を展示するステップと、

前記ギフト識別子に対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページに第 3 のウィンドウを展示し、前記ライブストリーミングルームが所定のスクリーニングルールを満たす場合、前記第 3 のウィンドウに前記ターゲットギフトコントロールを展示するステップと、を更に含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップは、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページにリソース交換エントリを含む第 4 のウィンドウを展示するステップと、

前記リソース交換エントリに対するリソース転送操作の完了に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップと、を更に含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップは、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページに複数の候補ギフトを含む第 5 のウィンドウを展示するステップと、

前記複数の候補ギフトのうちのターゲット候補ギフトに対するトリガ操作に応答して、

前記第 1 の情報を前記ターゲット候補ギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップと、を更に含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

ターゲット送信側からのギフトを受信して展示するステップと、

前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップと、を含むライブストリーミングルームでのギフト展示方法。

【請求項 9】

前記情報コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するステップを更に含み、前記第 1 のウィンドウは、第 1 の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の第 2 の情報及び前記第 1 の情報を含み、前記第 1 の情報は、前記ターゲット送信側に入力された情報を含み、前記第 2 の情報は、前記ターゲット送信側以外の他の送信側からのものである請求項 8 に記載の方法。

10

【請求項 10】

前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数のインタラクションコントロールを更に含み、前記方法は、

前記複数のインタラクションコントロールのうちのターゲットインタラクションコントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記ライブストリーミングルームページのターゲット位置に展示するステップを更に含む請求項 9 に記載の方法。

20

【請求項 11】

前記第 1 のウィンドウに前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を処理済み状態にあるものとして表示するステップと、

前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記第 1 のウィンドウの底部に配置するステップと、を含む請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の前記ライブストリーミングルームページのターゲット位置での展示時間が第 2 の所定時間を超えたことに応答して、前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を隠すステップを更に含む請求項 10 に記載の方法。

30

【請求項 13】

前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数の接続コントロールを更に含み、前記方法は、

前記複数の接続コントロールにおけるターゲット接続コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ターゲット接続コントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の送信側に接続インベーションを送信するステップを更に含む請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

40

ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップは、

前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれないことに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生成するステップ、又は、

前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれることに応答して、前記第 1 の情報に基づいて前記情報コントロールを更新するステップを更に含む請求項 9 に記載の方法。

【請求項 15】

ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生

50

成するステップは、

第 3 の所定時間に応じて前記情報コントロールの展示時間をカウントダウンするステップを更に含み、

前記方法は、

カウントダウンが終了し、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信していないことに応答して、前記情報コントロールを閉じるステップ、又は、

前記カウントダウンが前記第 3 の所定時間を経過せず、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信したことに応答して、前記カウントダウンを第 4 の所定時間だけ延長するステップを更に含む請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記情報コントロールを閉じる時に受信したターゲットギフトに関連付けられた情報に未処理情報が含まれることに応答して、次回情報コントロールをトリガして第 1 のウィンドウを展示する時、前記第 1 のウィンドウにおいて前記未処理情報を隠すステップを更に含む請求項 1 5 に記載の方法。

【請求項 1 7】

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するように構成される展示モジュールと、

前記第 1 のウィンドウに入力された第 1 の情報を受信するように構成される受信モジュールと、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するように構成される送信モジュールと、を含むライブストリーミングルームでのギフト贈呈装置。

【請求項 1 8】

ターゲット送信側からのギフトを受信するように構成される受信モジュールと、

前記ギフトを展示し、前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するように構成される展示モジュールと、を含むライブストリーミングルームでのギフト展示装置。

【請求項 1 9】

1 つ又は複数のプロセッサと、メモリと、1 つ又は複数のプログラムと、を含むコンピュータ機器であって、前記 1 つ又は複数のプログラムは、前記メモリに記憶され、且つ前記 1 つ又は複数のプロセッサによって実行され、前記プログラムは、請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法又は請求項 8 ~ 1 6 の何れか一項に記載の方法を実行するための命令を含むコンピュータ機器。

【請求項 2 0】

コンピュータプログラムを含む不揮発性コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コンピュータプログラムが 1 つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記プロセッサに請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法又は請求項 8 ~ 1 6 の何れか一項に記載の方法を実行させる不揮発性コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 1】

コンピュータで実行されると、コンピュータに請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法又は請求項 8 ~ 1 6 何れか一項に記載の方法を実行させるコンピュータプログラム命令を含むコンピュータプログラム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0 0 0 1】

本開示は、2022年5月24日に中国国家知的産権局に提出され、出願番号が202210576038.8で、発明の名称が「ライブストリーミングルームでのギフト贈呈・ギフト展示方法及び関連機器」の中国特許出願の優先権を主張し、その内容が全て援用

10

20

30

40

50

により本開示に組み込まれる。

【 0 0 0 2 】

本開示は、コンピュータ技術分野に関し、特にライブストリーミングルームでのギフト贈呈・ギフト展示方法及び関連機器に関する。

【 背景技術 】

【 0 0 0 3 】

関連技術において、ライブストリーミングルームのギフト機能が単一であり、ユーザの多様なインタラクショニーズを満たすことができず、ユーザ体験に影響を与える。

【 発明の概要 】

【 0 0 0 4 】

本開示の実施例は、上記問題を解決するか又は部分的に解決するために、ライブストリーミングルームでのギフト贈呈・ギフト展示方法及び関連機器を提案する。

【 0 0 0 5 】

本開示の実施例の第 1 の態様は、

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示する (displaying) ステップと、

前記第 1 のウィンドウに入力された第 1 の情報を受信するステップと、

贈呈コントロール (send control) に対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するステップと、を含むライブストリーミングルームでのギフト贈呈方法を提供する。

【 0 0 0 6 】

本開示の実施例の第 2 の態様は、

ターゲット送信側からのギフトを受信して展示するステップと、

前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップと、を含むライブストリーミングルームでのギフト展示方法を提供する。

【 0 0 0 7 】

本開示の実施例の第 3 の態様は、

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するように構成される展示モジュールと、

前記第 1 のウィンドウに入力された第 1 の情報を受信するように構成される受信モジュールと、贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するように構成される送信モジュールと、を含むライブストリーミングルームでのギフト贈呈装置を提供する。

【 0 0 0 8 】

本開示の実施例の第 4 の態様は、

ターゲット送信側からのギフトを受信するように構成される受信モジュールと、

前記ギフトを展示し、前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するように構成される展示モジュールと、を含むライブストリーミングルームでのギフト展示装置を提供する。

【 0 0 0 9 】

本開示の実施例の第 5 の態様は、 1 つ又は複数のプロセッサと、メモリと、 1 つ又は複数のプログラムと、を含むコンピュータ機器であって、ここで前記 1 つ又は複数のプログラムは、前記メモリに記憶され、且つ前記 1 つ又は複数のプロセッサによって実行され、前記プログラムは、第 1 の態様又は第 2 の態様に記載の方法を実行するための命令を含むコンピュータ機器を提供する。

【 0 0 1 0 】

10

20

30

40

50

本開示の実施例の第 6 の態様は、コンピュータプログラムを含む不揮発性コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コンピュータプログラムが 1 つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記プロセッサに第 1 の態様又は第 2 の態様に記載の方法を実行させる不揮発性コンピュータ可読記憶媒体を提供する。

【 0 0 1 1 】

本開示の実施例の第 7 の態様は、コンピュータで実行されると、コンピュータに第 1 の態様又は第 2 の態様に記載の方法を実行させるコンピュータプログラム命令を含むコンピュータプログラム製品を提供する。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 1 2 】

10

本開示又は関連技術における技術的解決手段をより明瞭に説明するために、以下、実施例又は関連技術の説明に使用する必要のある図面を簡単に紹介し、明らかに、後述する図面は、単に本開示の実施例に過ぎず、当業者にとって、創造的な労働をすることなく、更にこれらの図面に基づいて他の図面を得ることができる。

【図 1】本開示の実施例により提供される例示的なシステムの概略図を示す。

【図 2 A】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 B】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 C】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 D】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 E】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

20

【図 2 F】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 G】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 H】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 I】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 J】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 K】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 L】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 M】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 N】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 2 O】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

30

【図 2 P】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 3 A】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 3 B】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 3 C】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 3 D】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 3 E】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 3 F】本開示の実施例による 1 つの例示的なページの概略図を示す。

【図 4】本開示の実施例により提供される例示的な方法のフローチャートを示す。

【図 5】本開示の実施例により提供される別の例示的な方法のフローチャートを示す。

【図 6】本開示の実施例により提供される例示的なコンピュータ機器のハードウェア構造概略図を示す。

40

【図 7】本開示の実施例により提供される例示的な装置の概略図を示す。

【図 8】本開示の実施例により提供される別の例示的な装置の概略図を示す。

【発明を実施するための形態】

【 0 0 1 3 】

本開示の実施例の目的、技術的解決手段及び利点をより明らかにするために、以下、具体的な実施例に合わせ、図面を参照しながら本開示の実施例を更に詳細に説明する。

【 0 0 1 4 】

なお、別途定義しない限り、本開示の実施例に使用される技術用語又は科学用語は、本開示が属する分野の当業者に理解される一般的な意味である。本開示の実施例で使用され

50

る「第 1」、「第 2」及び類似する用語は、何らかの順序、数又は重要性を表すものではなく、単に異なるコンポーネントを区別するためのものに過ぎない。「含む」又は「包含」などの類似する用語は、この用語の前に現れる素子又はオブジェクトが、他の素子又はオブジェクトを排除することなく、この用語の後に列挙される素子又はオブジェクト及びその等価物を網羅することを意味する。「接続」又は「繋がる」などの類似する用語は、物理的又は機械的接続に限定されず、直接又は間接を問わず、電氣的接続を含むことができる。「上」、「下」、「左」、「右」などは、相対的な位置関係を表すためのものに過ぎず、説明される対象の絶対位置が変化した場合、この相対的な位置関係もそれに応じて変化する可能性がある。

【 0 0 1 5 】

10

図 1 は、本開示の実施例により提供される例示的なシステム 1 0 0 の概略図を示す。

【 0 0 1 6 】

図 1 に示すように、当該システム 1 0 0 は、少なくとも 1 つの第 1 の端末（例えば、第 1 の端末 1 0 2 A ~ 1 0 2 C）、サーバ 1 0 4 及び第 2 の端末 1 0 6 を含むことができる。幾つかの実施例において、当該システム 1 0 0 は、ライブストリーミングシーンに適用可能である。例えば、サーバ 1 0 4 は、ライブストリーミングサービスを提供するために用いられ、ここで、第 1 の端末 1 0 2 A ~ 1 0 2 C は、ライブストリーミングを視聴するユーザに対応する端末であってもよく、第 2 の端末 1 0 6 は、ライブストリーミングを開始するユーザに対応する端末であってもよい。幾つかの実施例において、当該システム 1 0 0 が複数人によりインタラクションするライブストリーミングシーンに適用される場合、第 2 の端末 1 0 6 の数は複数であってもよい。

20

【 0 0 1 7 】

サーバ 1 0 4 は、単一のサーバ又は複数のサーバであってもよく、複数のサーバのシーンで、これらのサーバの間は、分散型アーキテクチャを採用することができ、且つサーバクラスタを形成することができる。

【 0 0 1 8 】

第 1 の端末 1 0 2 A ~ 1 0 2 C 及び第 2 の端末 1 0 6 は、任意の端末機器であってもよく、例えば、移動端末（例えば、携帯電話、タブレット（Pad））であってもよく、固定端末（例えば、パーソナルコンピュータ（PC）、ノートパソコン）であってもよい。当該第 1 の端末 1 0 2 A ~ 1 0 2 C 及び第 2 の端末 1 0 6 は、アプリケーションプログラムを実行することができ、且つ当該アプリケーションプログラムによってユーザのためにライブストリーミングサービスなどの対応するサービスを提供することができる。

30

【 0 0 1 9 】

本開示の実施例は、ギフトに入力された情報を関連付けることによってギフトを贈呈すると同時に情報を運ぶ機能を実現し、ライブストリーミングルームのギフト機能が単一であるという問題を解決し、ユーザ体験を向上させるライブストリーミングルームでのギフト贈呈・ギフト展示方法及び関連機器を提供する。

【 0 0 2 0 】

図 2 A は、本開示の実施例による 1 つの例示的なページ 2 0 0 の概略図を示す。

【 0 0 2 1 】

40

図 2 A に示すように、第 2 の端末 1 0 6 がライブストリーミングを開始した後、サーバ 1 0 4 は、当該開始命令に基づいてライブストリーミングルームを対応してセットアップする。第 1 の端末 1 0 2 A ~ 1 0 2 C は、当該ライブストリーミングルームに入った後、図 2 A に示されるページ 2 0 0 を対応して表示することができる。

【 0 0 2 2 】

幾つかの実施例において、図 2 A に示すように、当該ページ 2 0 0 にギフト識別子 2 0 2 を展示することができる。当該ギフト識別子 2 0 2 は、ギフト形状を有するアイコンであってもよく、これにより、当該ギフト識別子 2 0 2 をクリックすることでギフトを贈呈する機能をトリガすることができるようにユーザに提示する。

【 0 0 2 3 】

50

第 1 の端末 1 0 2 A のユーザが当該ギフト識別子 2 0 2 をクリックしたと仮定すれば、第 1 の端末 1 0 2 A は、当該ギフト識別子 2 0 2 に対するトリガ操作に 응답して、ページ 2 0 0 にギフトを選択するためのウィンドウを表示することができる。図 2 B は、本開示の実施例による別の例示的なページ 2 0 0 の概略図を示す。図 2 B に示すように、ギフト識別子 2 0 2 がトリガされると、ページ 2 0 0 にウィンドウ 2 0 4 (例えば、第 3 のウィンドウ) をポップアップすることができ、当該ウィンドウ 2 0 4 には、様々な仮想ギフトを含むことができ、ユーザは、対応するギフトを選択してストリーマーに贈呈することができる。

【 0 0 2 4 】

幾つかの実施例において、当該ページ 2 0 0 に対応するライブストリーミンググループが

10

所定のスクリーニングルール (filtering rule) を満たす場合、図 2 B に示すように、当該ウィンドウ 2 0 4 には、ターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 を含むことができる。

【 0 0 2 5 】

当該所定のスクリーニングルールは、ある条件を満たす場合に限ってウィンドウ 2 0 4 にターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 を展示するルールであってもよく、それにより、異なる条件でのライブストリーミングシーンを区別し、特定のライブストリーミングシーンに的確なインタラクション機能をよりの確に付与し、製品の体験を豊富にする。

【 0 0 2 6 】

選択的な一実施例として、前記所定のスクリーニング条件は、ライブストリーミンググループのインタラクションタイプが所定のインタラクションタイプの条件を満たすことであってもよく、例えば、ライブストリーミンググループのインタラクションタイプは、複数人がインタラクションするライブストリーミンググループである。具体的には、当該ライブストリーミンググループが複数人によってインタラクションするライブストリーミングシーンである場合、所定のスクリーニングルールを満たすと考えことができ、更にギフト識別子 2 0 2 がトリガされると、ページ 2 0 0 のウィンドウ 2 0 4 にターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 を表示し、複数人によってインタラクションするライブストリーミングシーンのインタラクション方法を豊富にする。

20

【 0 0 2 7 】

幾つかの実施例において、前記所定のスクリーニング条件は、ライブストリーミンググループのライブストリーミング内容タイプが所定の内容タイプの条件を満たすことであってもよく、例えば、ライブストリーミンググループの内容タイプは、演技タイプのライブストリーミング内容タイプである場合などが挙げられる。

30

【 0 0 2 8 】

上記に列挙された所定のスクリーニングルールは、単に例示的なものであり、幾つかのシーンにおいて、このように制限されなくてもよく、全てのライブストリーミンググループにターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 を提供することができることが理解される。

【 0 0 2 9 】

なお、図 2 B には、1 つのターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 のみを標識し、当該ターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 は、特定のコントロールであってもよい。換言すれば、当該コントロール 2 0 4 2 をクリックする時のみ、後続の情報入力ステップをトリガすることができ、それにより情報入力メカニズムをトリガするコントロールを制限し、他の一般的なギフトの基本的な機能を保証し、製品の機能をより豊富にする。

40

【 0 0 3 0 】

幾つかの実施例において、ターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 の数はより多くてもよく、更に、当該ウィンドウ 2 0 4 に表示されたギフトアイコンは、いずれも 1 つのターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 に対応することができることが理解される。図 2 C は、本開示の実施例による別の例示的なページ 2 0 0 の概略図を示す。図 2 C に示すように、ウィンドウ 2 0 4 におけるギフトアイコンは、いずれも 1 つのターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 に対応することができ、つまり、ユーザが何れか 1 つのギフトアイコンを

50

クリックすると、後続の情報入力ステップをトリガすることができる。

【0031】

次に、ユーザがターゲットギフトコントロール2042をクリックすると、第1の端末102Aは、当該ターゲットギフトコントロール2042に対するトリガ操作にตอบสนองして、更にページ200に情報入力のためにユーザに提供するための新しいウィンドウ（例えば、第1のウィンドウ）を展示することができる。具体的には、前記第1のウィンドウは、視聴者ユーザがギフトメッセージ情報を入力し、更にストリーマーユーザにギフトを贈呈すると同時にストリーマーにメッセージ情報を送信するためのギフトメッセージ入力ウィンドウであってもよく、ここで、前記ギフトメッセージは、ギフトに関連付けられたメッセージを指示する。

10

【0032】

図2Dは、本開示の実施例による別の例示的なページ200の概略図を示す。図2Dに示すように、前記ターゲットギフトコントロールは、メッセージギフトコントロールであってもよく、メッセージギフトコントロールは、特定のギフトに関連付けられてもよく、ターゲットギフトコントロール2042がトリガされると、ページ200にウィンドウ206（例えば、第1のウィンドウ）をポップアップすることができ、当該ウィンドウ206には、ユーザに機能及び操作の注意を行うことができる提示情報を含むことができ、具体的に、ユーザがギフトメッセージを入力するようにガイドする提示情報であってもよく、例えば、「メッセージを入力しよう」、「クリックしてメッセージを入力し、XX字を超えてはならない」であり、そして、情報入力欄2062を更に含むことができ、具体的には、ギフトメッセージ情報入力欄であってもよく、ユーザは、当該情報入力欄2062に自分がストリーマーに残したいメッセージ内容を入力することができ、情報入力欄は、テキスト入力欄又は音声入力欄などであってもよい。幾つかの実施例において、更にターゲットギフトのアイコン2064をウィンドウ206に表示することもでき、それにより、ユーザに贈呈されるギフトのスタイルを提示することができる。図2C及び図2Dに示すように、幾つかの実施例において、ウィンドウ206を表示する場合、ウィンドウ204を隠すことができ、それにより、ページ200の展示空間が節約される。

20

【0033】

幾つかの実施例において、ユーザが情報入力欄2062を選択すると、ページ200にインプットメソッドウィンドウを展示することができる。図2Eは、本開示の実施例による別の例示的なページ200の概略図を示す。図2Eに示すように、ユーザが情報入力欄2062を選択すると、ページ200にインプットメソッドウィンドウ208を展示することができ、当該ウィンドウ208は、情報入力欄2082及び入力キーボードを含むこともできる。ユーザが入力キーボードによって情報を入力する場合、第1の端末102Aは、ユーザが当該ウィンドウ208に入力した情報2084を受信することができ、且つ情報2084をウィンドウ208の情報入力欄2082に表示することができ、それにより、入力された内容をユーザにフィードバックし、提示の役割を果たし、情報2084は、ユーザが情報入力欄に入力した情報である第1の情報、例えばギフトメッセージ情報であってもよい。図2D及び図2Eに示すように、幾つかの実施例において、ウィンドウ208を表示する時、ウィンドウ206を隠すことができ、それにより、ページ200の展示空間が節約される。幾つかの実施例において、第1の端末102Aは、更にユーザにより入力された情報が要求に合致する時に当該情報をギフトに追加される情報とすることができる。

30

40

【0034】

図2Eに示すように、当該ウィンドウ208には、確認コントロール2086を更に含むことができ、ユーザが当該確認コントロール2086をクリックすると、図2Fに示すように、第1の端末102Aは、当該確認コントロール2086に対するトリガ操作にตอบสนองして、ウィンドウ206を含むページ200に再び戻すことができる。

【0035】

図2Fに示すように、ウィンドウ206には、贈呈コントロール2066を更に含むこ

50

とができ、ユーザが当該贈呈コントロール 2066 をクリックした後、第 1 の端末 102 A は、当該贈呈コントロール 2066 に対するトリガ操作に 응답して、当該情報 2084 をターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフト（例えば、図 2 F におけるアイコン 2064 に対応するターゲットギフトはバルーンである）に関連付けてからターゲット受信側、例えば第 2 の端末 106 に送信することができる。

【0036】

理解できるように、情報 2084 が関連付けられたターゲットギフトを送信する場合、第 1 の端末 102 A は、情報 2084 が関連付けられたターゲットギフトに基づいてギフト贈呈リクエストを生成し、その後、当該ギフト贈呈リクエストをサーバ 104 に送信し、更にサーバ 104 によって情報 2084 が関連付けられた当該ターゲットギフトを第 2 の端末 106 に送信することができ、それにより、第 2 の端末 106 は、情報 2084 が関連付けられた当該ターゲットギフトを受信し、且つそれに応じて展示することができる。

10

【0037】

幾つかの実施例において、ユーザが当該贈呈コントロール 2066 をクリックした後、当該情報 2084 をターゲットギフトに関連付けてから送信するステップを直ちにトリガしなくてもよく、前記ウィンドウ 206 における贈呈コントロール 2066 に対するトリガ操作に 응답して、ページ 200 に新しいウィンドウ（例えば、第 4 のウィンドウ）を展示することができ、当該新しいウィンドウは、リソース交換を実現するためのリソース交換エントリを含むことができ、当該リソース交換エントリに対するリソース転送操作の完了に 응답して、第 1 の端末 102 A は、当該情報 2084 をターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側（例えば、第 2 の端末 106 ）に送信することができる。このように、リソース転送が完了した後に当該情報 2084 をターゲットギフトに関連付けてターゲット受信側に送信することにより、ライブストリーミングルームのギフトインタラクション方法を豊富にし、ユーザは、リソース転送の方法によってストリーマーに積極的なインセンティブを示し、インタラクションの雰囲気を高めることができる。任意選択的に、このリソースは、仮想リソースであってもよく、且つ仮想ネットワーク空間において 1 つのリソースプールから別のリソースプールへの転送を実現することができる。

20

【0038】

別の幾つかの実施例において、ユーザが当該贈呈コントロール 2066 をクリックした後、当該情報 2084 をターゲットギフトに関連付けてから送信するステップを直ちにトリガしなくてもよく、前記第 1 のウィンドウにおける贈呈コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記ライブストリーミングルームページに新しいウィンドウを展示することができ、当該新しいウィンドウは、ユーザが選択するための複数の候補ギフトを含むことができる。

30

【0039】

図 2 G は、本開示の実施例による別の例示的なページ 200 の概略図を示す。図 2 G に示すように、ページ 200 に、より多くの候補ギフトを含むウィンドウ 214 が展示され、ユーザは、これらの候補ギフトから自分が好むギフトを選択して贈呈することができる。前記複数の候補ギフトのうちのターゲット候補ギフトに対するトリガ操作に 응답して、第 1 の端末 102 A は、当該情報 2084 を当該ターゲット候補ギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信することができる。本実施例において、ユーザは、メッセージを任意のギフトに関連付けることを実現することができ、即ち、メッセージは、ランダムなギフトに関連付けることができる。このように、ユーザが贈呈ボタン 2066 をクリックした後に多くの候補ギフトを含むウィンドウ 214 （例えば、第 5 のウィンドウ）を提供することにより、ユーザが贈呈できるギフトの種類を多様にし、ユーザのギフト選択を豊富にし、ユーザ体験を向上させる。

40

【0040】

幾つかの実施例において、第 1 の端末 102 A から情報 2084 が関連付けられたターゲットギフトを送信した後、第 1 の端末 102 A は、当該ウィンドウ 206 を表示停止す

50

ると共に、ページ 200 にターゲットギフトに対応する特殊効果を展示することができる。ターゲットギフトに対応する特殊効果は、ターゲットギフトに対応する画像、オーディオ又はビデオなどであってもよい。

【0041】

図 2 H は、本開示の実施例による別の例示的なページ 200 の概略図を示す。図 2 H に示すように、ページ 200 において、ウィンドウ 206 が表示停止され、且つ、ターゲットギフトに対応する特殊効果 2102 は、ページ 200 に展示されている。当該特殊効果 2102 は、例えば、バルーンがページ 200 の下方から徐々に上昇するものであってもよい。

【0042】

幾つかの実施例において、更に情報 2084 を展示してもよく、且つ情報 2084 とターゲットギフトは同期して表示されなくてもよい。図 2 I は、本開示の実施例による別の例示的なページ 200 の概略図を示す。図 2 I に示すように、ページ 200 において、ギフトの特殊効果が一定の時間だけ展示された後（例えば、バルーンがページ 200 の一定の位置に上昇した後）、ページ 200 において情報 2084 の展示を開始し、このように、ギフトの展示と情報の展示が異なる順で行われ、更に視覚効果を豊富にし、ユーザ体験を向上させることができる。幾つかの実施例において、図 2 I に示すように、情報 2084 の展示も対応する文字タイプの特殊効果 2104、例えば、スクロールを展開する特殊効果を有することができ、それにより、視覚効果を更に豊富にしてユーザ体験を向上させる。

【0043】

幾つかの実施例において、図 2 I に示すように、当該ページ 200 に情報 2084 に対応する情報コントロール 2106 を更に表示することができ、前記情報コントロール 2106 には、ギフトに関連付けられた情報を提示するための、ギフトメッセージ情報に対応する紹介情報を表示することができる。前記情報コントロール 2106 は、ギフトメッセージ集約エントリであってもよく、トリガを受信した場合に対応する 1 つ又は複数のギフトメッセージ情報を展示することができ、複数のギフトメッセージ情報が存在する場合、複数のギフトメッセージ情報は、複数の送信側から送信されたギフトメッセージ情報であってもよい。選択的な一実施例として、ユーザより情報 2084 が関連付けられたターゲットギフトを発した後、当該情報コントロール 2106 は、手紙が封筒に入れられるスタイルなどの受信特殊効果を展示することができ、それにより、製品のインタラクション機能及び視覚効果を豊富にする。

【0044】

ユーザが情報コントロール 2106 をクリックした後、第 1 の端末 102 A は、当該情報コントロール 2106 に対するトリガ操作に応答して、ページ 200 に新しいウィンドウ（例えば、第 2 のウィンドウ）を展示することができ、当該ライブストリーミングルームのストリーマー（例えば、第 2 の端末 106）が第 1 の所定時間 T1 内に受信したターゲットギフトに関連付けられた他の第 1 の端末から送信された複数の情報（例えば、第 2 の情報）及び当該情報 2084 を表示するために用いられ、つまり、当該情報コントロール 2106 に対するトリガ操作に応答することができ、第 2 のウィンドウに 1 つ又は複数のギフトメッセージ情報を表示することができる。第 2 のウィンドウには、第 1 の情報を表示してもよく、第 2 の情報を表示してもよく、第 1 の情報と第 2 の情報を同時に表示してもよく、第 1 の情報と第 2 の情報は、異なる送信側（例えば、視聴者側）からターゲット受信側（例えば、ストリーマー側）に送信されるギフトメッセージ情報であってもよい。

【0045】

図 2 J は、本開示の実施例による別の例示的なページ 200 の概略図を示す。図 2 J に示すように、当該ウィンドウ 212 には、第 2 の端末 106（第 2 の端末は、ストリーマー側などのギフト及びギフトメッセージの受信側である）が第 1 の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた他の第 1 の端末から送信された複数の情報 2122、

10

20

30

40

50

2 1 2 4 及び情報 2 0 8 4 (例えば、これらの情報は、時間順に並べることができ、例えば、先に質問されたものが前に並べられる)を含むことができ、他の第 1 の端末(第 1 の端末は、視聴者側などのギフト及ギフトメッセージの送信側である)から送信されたターゲットギフトに関連付けられた情報 2 1 2 2、2 1 2 4 は、第 2 の情報であってもよく、即ち、異なる第 1 の端末の送信側から送信されたギフトメッセージ情報である。このように、ユーザが情報コントロール 2 1 0 6 をクリックした後、ウィンドウ 2 1 2 において各ユーザがギフトを介してストリーマーに送信した情報を閲覧することができ、それにより、製品の機能を豊富にする。幾つかの実施例において、当該ウィンドウ 2 1 2 は、ウィンドウ 2 1 2 の展示内容を豊富にするために、ユーザにより贈呈されたギフトに関連付けられた情報を展示することに加えて、対応するユーザのプロフィール写真、ニックネーム、簡単な紹介、当該ギフトの贈呈時間などの情報をさらに展示することができる。

10

【0 0 4 6】

幾つかの実施例において、図 2 J に示すように、ユーザが異なるターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 によって異なるギフトを送信できるか又は各ユーザにより贈呈されるギフトが異なる場合、ウィンドウ 2 1 2 には、更に対応する情報に対応するギフトのアイコンを対応して表示することができ、それにより、ユーザは、情報を閲覧する時に他のユーザから贈呈されたギフトが何であるかを知ることができ、製品の機能を更に豊富にする。

【0 0 4 7】

理解できるように、当該ウィンドウ 2 1 2 には、第 1 の所定時間 T 1 内に第 2 の端末 1 0 6 が受信したギフトに関連付けられた情報が展示されており、当該第 1 の所定時間 T 1 は、必要に応じて設定することができる。

20

【0 0 4 8】

例えば、当該第 1 の所定時間 T 1 は、直近の半時間、一時間であってもよい。場合によって、情報の数が多くないため、第 1 の所定時間 T 1 をより長く設定することができ、ひいてはライブストリーミング期間全体(即ち、当該第 1 の所定時間 T 1 はライブストリーミングの時間長さである)としてもよい。

【0 0 4 9】

幾つかの実施例において、前述したギフトに情報を関連付ける実施例は、特定のシーンに適用することができる。例えば、質疑応答が存在するライブストリーミングルームシーンである。図 2 K に示すように、当該ターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 は、特殊な質問ギフトであってもよい。当該シーンでは、ウィンドウ 2 0 4 において、1 つの質問ギフトアイコンのみが当該ターゲットギフトコントロール 2 0 4 2 に対応することができ、且つ、図 2 L に示すように、ユーザが当該コントロール 2 0 4 2 をトリガする時のみ、情報を入力するウィンドウ 2 0 6 に入る。このように、当該シーンでは、ユーザは、質問ギフトの形でストリーマーに質問することができ、それにより、ユーザのギフトインタラクション及びメッセージインタラクションのニーズを同時に満たし、公開画面を介してストリーマーとインタラクションして質問する場合に大量のコメントによってカバーされやすく、ストリーマーの解答をタイムリーに得ることができないという問題を回避する。

30

【0 0 5 0】

幾つかの実施例において、質問ギフトはストリーマーに当該ユーザーの質問を回答させることを目的とするため、当該ギフトがページに展示される場合、情報 2 0 8 4 と共に展示されてもよい。図 2 M は、本開示の実施例による別の例示的なページ 2 0 0 の概略図を示す。図 2 M に示すように、当該ページ 2 0 0 に質問ギフトの特殊効果 2 1 0 4 が展示され、当該特殊効果 2 1 0 4 は、スクロールが展開される時に対応する問題 2 0 8 4 を展示するスクロール特殊効果であってもよい。このように、質問ギフトの機能性がより顕著になり、視覚効果においてより特性を有し、ユーザ体験を向上させる。

40

【0 0 5 1】

幾つかの実施例において、図 2 N に示すように、質問ギフトの特徴により、ユーザが情報コントロール 2 1 0 6 をクリックした後、ウィンドウ 2 1 2 に情報を展示する場合、ギフトアイコンを表示しなくてもよく、それにより、インタフェースがより整然となる。

50

【 0 0 5 2 】

次に、第 2 の端末 1 0 6 の側について説明する。以上の記載に基づき、第 1 の端末 1 0 2 A は、第 2 の端末 1 0 6 のユーザ（ライブストリーミングルームのストリーマー）に情報 2 0 8 4 を運ぶギフトを送信する。これに基づき、第 2 の端末 1 0 6 は、当該ギフトを受信した後、当該ギフトを対応して展示することができる。

【 0 0 5 3 】

図 3 A は、本開示の実施例による例示的なページ 3 0 0 の概略図を示す。

【 0 0 5 4 】

図 3 A に示すように、第 2 の端末 1 0 6 は、ギフトを受信した後、ギフトを展示することができ、例えば、特殊効果 3 0 2 2 によってバルーンを表示する。

10

【 0 0 5 5 】

幾つかの実施例において、第 2 の端末 1 0 6 が当該ギフトに第 1 の端末 1 0 2 A から送信された情報 2 0 8 4 が関連付けられていると判定した場合、図 3 A に示すように、第 2 の端末 1 0 6 は、更にページ 3 0 0 に当該情報 2 0 8 4 に対応する情報コントロール 3 0 2 6 を展示することができる。幾つかの実施例において、図 3 A に示すように、情報コントロール 3 0 2 6 を展示することができることに加えて、当該情報 2 0 8 4 を展示することもできる。幾つかの実施例において、視覚効果を高めるために、更にページ 3 0 0 に情報 2 0 8 4 に対応する特殊効果 3 0 2 4 を展示することができ、例えば、当該特殊効果 3 0 2 4 は、スクロールが展開される時に当該情報 2 0 8 4 を展示するスクロール特殊効果であってもよい。

20

【 0 0 5 6 】

幾つかの実施例において、第 2 の端末 1 0 6 が受信したギフトは、ギフトと情報を展示する時に一緒に展示し得る質問ギフトであってもよい。図 3 B は、本開示の実施例による別の例示的なページ 3 0 0 の概略図を示す。図 3 B に示すように、当該ページ 3 0 0 に質問ギフトの特殊効果 3 0 2 4 が展示され、当該特殊効果 3 0 2 4 は、スクロールが展開される時に対応する問題 2 0 8 4 を展示するスクロール特殊効果であってもよい。このように、質問ギフトの機能性がより顕著になり、視覚効果においてより特性を有し、ユーザ体験を向上させる。

【 0 0 5 7 】

幾つかの実施例において、図 3 A に示すように、情報コントロール 3 0 2 6 は、現在のギフトに係るメッセージを残したユーザ及びメッセージを残したユーザの数をストリーマーに提示するために用いることができる。同様に、図 3 B に示すように、ページ 3 0 0 における情報コントロール 3 0 2 6 は、現在のギフトに係る質問ユーザが誰であるか、及び質問したユーザの数をストリーマーに提示するために用いることができる。

30

【 0 0 5 8 】

幾つかの実施例において、ギフトを受信した後、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップは、更に 2 つの状況に分けることができる。

【 0 0 5 9 】

現在のページ 3 0 0 に情報コントロール 3 0 2 6 が含まれない場合、第 2 の端末 1 0 6 は、ページ 3 0 0 において当該情報コントロール 3 0 2 6 を生成することができ、

40

現在のページ 3 0 0 に情報コントロール 3 0 2 6 が含まれる場合、第 2 の端末 1 0 6 は、当該情報 2 0 8 4 に基づいて当該情報コントロール 3 0 2 6 を更新することができる。

【 0 0 6 0 】

例えば、当該情報コントロール 3 0 2 6 は、現在のギフトに係る質問ユーザが誰であるか、及び質問したユーザの数をストリーマーに提示することができるため、情報コントロール 3 0 2 6 を生成する必要がある場合、図 3 A 又は図 3 B に示すように、情報コントロール 3 0 2 6 の大まかなグラフィックを生成することに加えて、更に情報コントロール 3 0 2 6 に現在の質問ユーザのプロフィール写真及び質問したユーザの数を表示することができる。

50

【 0 0 6 1 】

当該情報コントロール 3 0 2 6 を更新する必要がある場合、元のユーザのプロフィール写真を現在のギフトに対応するユーザのプロフィール写真に置き換えると共に、元の質問したユーザの数に 1 を足すことができる。

【 0 0 6 2 】

このように、情報コントロール 3 0 2 6 を設計することにより、ユーザ（ストリーマー）に関連情報をより良好に展示し、ユーザ体験を向上させる。

【 0 0 6 3 】

幾つかの実施例において、当該情報コントロール 3 0 2 6 の展示時間は、制限されるように設定されてもよい。例えば、当該情報コントロール 3 0 2 6 を初めて生成する場合、第 2 の端末 1 0 6 は、第 3 の所定時間 T 3（例えば、5 m i n）に応じて当該情報コントロール 3 0 2 6 の展示時間をカウントダウンすることができる。

【 0 0 6 4 】

このカウントダウンが終了し、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信していない（即ち、この期間に新しいメッセージギフト又は質問ギフトを受信していない）場合、第 2 の端末 1 0 6 は、当該情報コントロール 3 0 2 6 を閉じることで、当該コントロールを長時間にわたって展示することによって他の機能の実現に影響を与えることを回避することができる。

【 0 0 6 5 】

このカウントダウンが終了しておらず、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信した（即ち、この期間に新しいメッセージギフト又は質問ギフトを受信した）場合、第 2 の端末 1 0 6 は、当該カウントダウンを第 4 の所定時間 T 4（例えば、5 m i n）だけ延長することができ、カウントダウンが終了し、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信していない（即ち、この期間に新しいメッセージギフト又は質問ギフトを受信していない）場合、第 2 の端末 1 0 6 は、当該情報コントロール 3 0 2 6 を閉じることができる。

【 0 0 6 6 】

幾つかの実施例において、カウントダウンの延長時間は制限されてもよく、例えば、最も長くて 1 5 m i n を超えてはならず、それにより、当該情報コントロール 3 0 2 6 がページを長時間にわたって占有することによって他の機能の実現に影響を与えることを回避することができる。

【 0 0 6 7 】

ページ 3 0 0 に情報コントロール 3 0 2 6 を更に表示する場合、ユーザ（ストリーマー）は、当該情報コントロール 3 0 2 6 をクリックすることができ、当該情報コントロール 3 0 2 6 に対するトリガ操作に応答して、第 2 の端末 1 0 6 は、ページ 3 0 0 に、当該ユーザが受信したメッセージギフト又は質問ギフトに対応するメッセージ又は質問のリストを展示するためのウィンドウを展示することができる。

【 0 0 6 8 】

図 3 C は、本開示の実施例による別の例示的なページ 3 0 0 の概略図を示す。図 3 C に示すように、当該情報コントロール 3 0 2 6 に対するトリガ操作を受信した後、第 2 の端末 1 0 6 は、ページ 3 0 0 にウィンドウ 3 0 4 をポップアップすることができ、当該ウィンドウ 3 0 4 は、第 1 の所定時間 T 1 内に受信したターゲットギフト（例えば、メッセージギフト）に関連付けられた複数の他の情報 3 0 4 2、3 0 4 4 及び情報 2 0 8 4 を含むことができる。このように、ユーザは、情報コントロール 3 0 2 6 をクリックすることで受信したメッセージギフトに対応するメッセージを閲覧することができ、ユーザにとって使用しやすく、ユーザ体験を向上させる。幾つかの実施例において、図 3 C に示すように、受信したギフトがメッセージギフトである場合、ウィンドウ 3 0 4 において各情報に対応する位置には、当該メッセージに対応するギフトが何であることをユーザに提示するために、更に対応するギフトアイコンを展示することができる。図 3 D に示すように、ギフトが質問ギフトである場合、当該ウィンドウ 3 0 4 にギフトアイコンを展示しなくてもよく

10

20

30

40

50

、それにより、インタフェースがより簡潔になる。

【0069】

幾つかの実施例において、図3C及び図3Dに示すように、ウィンドウ304は、情報2084及び情報3042、3044にそれぞれ対応する複数のインタラクションコントロール3062～3066を更に含むことができ、当該インタラクションコントロール3062～3066は、ユーザが対応する情報を選択してライブストリーミングルームに展示するエントリを提供するために用いられる。従って、幾つかの実施例において、図3E又は図3Fに示すように、例えば、ユーザ（ストリーマー）が情報2084に対応するインタラクションコントロール3064をクリックすると、第2の端末106は、当該ターゲットインタラクションコントロール3064に対するトリガ操作に応答して、当該ター

10

【0070】

このように、情報2084をページ200及び300に同期して展示することにより、ストリーマーと視聴者のインタラクションを実現し、且つストリーマーは自分が視聴者に見せたい情報を強調表示することができ、それにより、製品のインタラクション性能を向上させる。特に、質問シーンで、ユーザは、回答される質問を選択してライブストリーミングルームに展示し、当該質問を重点として同期回答することができ、視聴者がライブストリーミングを見ている時も、ページ200を介してストリーマーが現在回答している質問を直感的に見ることができ、ユーザ体験を更に向上させる。

20

【0071】

幾つかの実施例において、選択された情報2084がページ300に展示された後、第2の端末106は、当該情報2084を処理済み状態（例えば、「処理済み」と標識するか又は文字色をグレーに処理する）に表示することができ、その後、当該情報2084をウィンドウ304の底部に配置し（リストの最後に入れる）、次回ユーザがウィンドウ304を再び開く時、当該情報2084を見るためにリストを底部までスライドする必要がある。このように、ユーザが処理した情報がウィンドウ304の可視領域を占有することを回避し、未処理情報のためにより多くの空間を残し、ユーザによる情報のスクリーニングも容易になる。

30

【0072】

幾つかの実施例において、当該情報2084のページ300のターゲット位置での展示時間が第2の所定時間T2（例えば、10s）を超えたことに応答して、第2の端末106は、当該情報2084を隠すことができ、それにより、情報2084のページ300での占有時間が長過ぎ、他の機能の実現に影響を与えることを回避する。それに応じて、第1の端末102A～102Cのページ200に当該情報2084に対応して隠すこともできることが理解される。

40

【0073】

図3C又は図3Dに戻し、幾つかの実施例において、ウィンドウ304には、ストリーマーと視聴者の間の速やかな接続（インタラクティブライブ）メカニズムを提供するための、情報2084及び情報3042、3044にそれぞれ対応する複数の接続コントロール3082～3086を更に含むことができる。従って、幾つかの実施例において、第2の端末106は、ターゲット接続コントロール（例えば、コントロール3084）に対するトリガ操作に応答して、当該ターゲット接続コントロールに対応する情報2084の送信側（例えば、第1の端末102A）に接続インビテーションを送信することができる。それに応じて、第1の端末102Aは、当該接続インビテーションを受信すると共にページ200に当該接続インビテーション（図に示せず）を表示することができ、当該ページ

50

200に当該接続インビテーションを受信した対応するコントロールを更に表示することができ、当該コントロールがトリガされると、第1の端末102Aと第2の端末106は、接続を確立し、対話を開始することができる。このように、ストリーマーと視聴者の間の速やかな接続（インタラクティブライブ）を容易にする。

【0074】

幾つかの実施例において、接続が終了してライブストリーミングルームページ300に戻る場合、ページ300のターゲット位置に既に表示された情報を隠すことができる。既に接続されており、問題が既に解決されたため、当該情報をターゲット位置に表示する必要がなくなるため、他の機能のために展示空間を提供することができる。

【0075】

幾つかの実施例において、情報コントロール3026を閉じる（例えば、カウントダウンが終了する）時に受信したターゲットギフトに関連付けられた情報に未処理情報が含まれる（例えば、選択されず、且つ対応する接続が行われていない）場合、次回情報コントロール3026をトリガしてウィンドウ304を展示する時に、ウィンドウ304においてこれらの未処理情報を隠すことができ、後続の情報を展示しやすくなる。

【0076】

上記実施例から分かるように、本開示の実施例により提供されるシステム100は、ギフトを贈呈する時に情報（例えば、メッセージ又は質問）を運ぶことを実現し、更にギフトによって当該情報をストリーマーに運ぶことができ、ギフトを贈呈するインタラクティブ方法を豊富にする。更に、ストリーマーは、更に自分より指定した情報を選択して公開（画面に強調表示）するか又は当該ユーザとインタラクティブライブしてインタラクシ

【0077】

本開示の実施例により提供されるシステム100は、ライブストリーミングルームのギフトに基づくインタラクシ

【0078】

本開示の実施例は、ライブストリーミングルームでのギフト贈呈方法を更に提供する。図4は、本開示の実施例により提供される例示的な方法400のフローチャートを示す。図4に示すように、当該方法400は、図1の第1の端末102A～102Cに適用することができ、且つ以下のステップを更に含むことができる。

【0079】

ステップ402において、ターゲットギフトコントロール（例えば、コントロール2042）に対するトリガ操作に

【0080】

ステップ404において、前記第1のウィンドウに入力された第1の情報（例えば、図2Eの情報2084）を受信する。

【0081】

ステップ406において、贈呈コントロール（例えば、図2Fのコントロール2066）に対するトリガ操作に

【0082】

関連する単純なギフトインタラクシ

10

20

30

40

50

ション効率を向上させ、ライブストリーミンググループでギフトを贈呈する機能を豊富にし、製品のインタラクティブ性能を向上させる。

【0083】

幾つかの実施例において、当該方法400は、贈呈コントロールに対するトリガ操作に
応答して、前記第1のウィンドウを表示停止すると共に、前記ライブストリーミンググル
ームページに前記ターゲットギフトに対応する特殊効果（例えば、図2Gの特殊効果210
2）を展示するステップを更に含むことができ、それにより、インタラクティブ性能を向
上させる。

【0084】

幾つかの実施例において、当該方法400は、前記ライブストリーミンググループページ
に前記第1の情報に対応する情報コントロール（例えば、図2Hのコントロール2106
）を展示するステップと、前記情報コントロールに対するトリガ操作に
応答して、前記ライブストリーミンググループページに第2のウィンドウ（例えば、図2Iのウィンドウ21
2）を展示するステップと、を更に含むことができ、前記第2のウィンドウには、前記タ
ーゲット受信側が第1の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の
第2の情報（例えば、図2Jの情報2122、2124）及び前記第1の情報（例えば、
図2Iの情報2084）が含まれ、前記第2の情報は、前記ターゲット受信側とインタラ
クションする他の送信側（例えば、図1の第1の端末102B、102C）からのものである。
このように、ギフトに関連付けられた情報を展示することにより、ユーザの参照に
なる。

【0085】

幾つかの実施例において、当該方法400は、前記ライブストリーミンググループページ
に前記ターゲット受信側により選択された第1の情報又は第2の情報（例えば、図2N又
は図2Oの情報2084）を展示するステップを更に含むことができ、それにより、視聴
者側にストリーマーが視聴者に見せたい情報を展示することができ、インタラクティブ機
能を豊富にする。

【0086】

幾つかの実施例において、ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に
応答して、ライブストリーミンググループページに第1のウィンドウを展示するステップの前に、
当該方法400は、前記ライブストリーミンググループページ（例えば、図2Aのページ2
00）にギフト識別子（例えば、図2Aのコントロール202）を展示するステップと、
前記ギフト識別子に対するトリガ操作に
応答して、前記ライブストリーミンググループが所
定のスクリーニングルールを満たす場合、前記ライブストリーミンググループページに前記
ターゲットギフトコントロールを含む第3のウィンドウ（例えば、図2Bのウィンドウ2
04）を展示するステップと、をさらに含むことができる。このように、所定のスクリー
ニングルールに従ってライブストリーミンググループをスクリーニングすることにより、本
開示により提供される機能がより的確になり、使用効果がより高く、ユーザ体験がより良
好になる。ここで、ギフト識別子は、ギフト集約エントリであってもよく、第3のウィ
ンドウは、複数のギフトコントロールを展示するギフトパネルであってもよく、ターゲット
ギフトコントロールは、前記複数のギフトコントロールのうちの1つであってもよい。

【0087】

幾つかの実施例において、贈呈コントロールに対するトリガ操作に
応答して、前記第1
の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてか
らターゲット受信側に送信するステップは、贈呈コントロールに対するトリガ操作に
応答して、前記ライブストリーミンググループページにリソース交換エントリを含む第4のウィ
ンドウを展示するステップと、前記リソース交換エントリに対するリソース転送操作の完了
に
応答して、前記第1の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲッ
トギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するステップと、を更に含む。

【0088】

幾つかの実施例において、贈呈コントロールに対するトリガ操作に
応答して、前記第1

10

20

30

40

50

の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するステップは、贈呈コントロールに対するトリガ操作にตอบสนองして、前記ライブストリーミングルームページに複数の候補ギフトを含む第5のウィンドウ（例えば、図2Gのウィンドウ214）を展示するステップと、前記複数の候補ギフトにおけるターゲット候補ギフトに対するトリガ操作にตอบสนองして、前記第1の情報を前記ターゲット候補ギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するステップと、を更に含む。複数の候補ギフトを提供することにより、ユーザのギフト選択を豊富にする。

【0089】

なお、本開示の実施例の方法は、1台のコンピュータ又はサーバなどの単一の機器によって実行することができる。本実施例の方法は、分散型シーンに適用され、複数の機器が互いに協働して完了することもできる。このような分散型シーンの場合、これらの複数の機器のうちの1台の機器は、本開示の実施例の方法における1つ又は複数のステップのみを実行することができ、これらの複数の機器同士間は、インタラクションして前記方法を達成する。

10

【0090】

なお、上記は、本開示の幾つかの実施例を説明した。他の実施例は、添付される特許請求の範囲内にある。場合によって、特許請求の範囲に記載の動作又はステップは、上記実施例と異なる順序で実行することができ、且つ依然として所望の結果を達成することができる。なお、図面に描かれたプロセスは、所望の結果を達成するために、必ずしも示された特定の順序又は連続的な順序を必要とするわけではない。幾つかの実施形態において、マルチタスク処理及び並列処理も可能であり、又は有利である場合もある。

20

【0091】

本開示の実施例は、ライブストリーミングルームでのギフト展示方法を更に提供する。図5は、本開示の実施例により提供される別の例示的な方法500のフローチャートである。図5に示すように、当該方法500は、図1の第2の端末106によって実施することができ、以下のステップを更に含むことができる。

【0092】

ステップ502において、ターゲット送信側（例えば、図1の第1の端末102A）からのギフト（例えば、図3Aのギフト特殊効果3022）を受信して展示する。

【0093】

ステップ504において、前記ギフトが第1の情報に関連付けられたターゲットギフトであることにตอบสนองして、ライブストリーミングルームページ（例えば、図3Aのページ300）に前記第1の情報（例えば、図3Aの情報2084）に対応する情報コントロール（例えば、図3Aのコントロール3026）を展示する。

30

【0094】

本開示の実施例により提供されるライブストリーミングルームでのギフト展示方法は、ギフトに情報（例えば、メッセージ又は質問）が含まれる時に対応する情報コントロールを展示することで、情報を運んだギフトを受信したことをユーザに提示することができ、それにより、ライブストリーミングルームでギフトを展示する機能を豊富にし、製品のインタラクション機能を豊富にする。

40

【0095】

幾つかの実施例において、当該方法500は、前記情報コントロールに対するトリガ操作にตอบสนองして、前記ライブストリーミングルームページに第1のウィンドウ（例えば、図3Cのウィンドウ304）を展示するステップを更に含むことができ、前記第1のウィンドウは、第1の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の第2の情報（例えば、図3Cの情報3042、3044）及び前記第1の情報（例えば、図3Cの情報2084）を含み、前記第1の情報は、前記ターゲット送信側に入力された情報を含み、前記第2の情報は、前記ターゲット送信側以外の他の送信側（例えば、図1の第1の端末102B、102C）からのものである。このように、ギフトに関連付けられた情報を展示することにより、ユーザの参照になる。

50

【 0 0 9 6 】

幾つかの実施例において、前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数のインタラクシオンコントロール（例えば、図 3 C のコントロール 3 0 6 2 ~ 3 0 6 6 ）を更に含み、当該方法 5 0 0 は、図 3 E 又は図 3 F に示すように、前記複数のインタラクシオンコントロールのうちのターゲットインタラクシオンコントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記ライブストリーミングルームページのターゲット位置に展示するステップを更に含むことができ、それにより、インタラクシオン機能を豊富にする。

【 0 0 9 7 】

幾つかの実施例において、当該方法 5 0 0 は、前記第 1 のウィンドウに前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を処理済み状態に表示するステップと、前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記第 1 のウィンドウの底部に配置し、それにより、他の情報のための展示空間を残すステップと、を更に含むことができる。

【 0 0 9 8 】

幾つかの実施例において、当該方法 5 0 0 は、前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の前記ライブストリーミングルームページのターゲット位置での展示時間が第 2 の所定時間を超えたことに 응답して、前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を隠すステップを更に含むことができ、それにより、他の機能が使用するためにページにおいて展示空間を残す。

【 0 0 9 9 】

幾つかの実施例において、前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数の接続コントロールを更に含み、当該方法 5 0 0 は、前記複数の接続コントロールにおけるターゲット接続コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記ターゲット接続コントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の送信側に接続インビテーションを送信するステップを更に含むことができ、それにより、接続をより容易に確立することができ、ユーザ体験を向上させる。

【 0 1 0 0 】

幾つかの実施例において、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップは、前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれないことに 응답して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生成するステップ、又は、前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれることに 응답して、前記第 1 の情報に基づいて前記情報コントロールを更新するステップを更に含む。

【 0 1 0 1 】

幾つかの実施例において、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生成するステップは、第 3 の所定時間に応じて前記情報コントロールの展示時間をカウントダウンするステップを更に含み、当該方法 5 0 0 は、カウントダウンが終了し、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信していないことに 응답して、前記情報コントロールを閉じるステップ、又は、前記カウントダウンが前記第 3 の所定時間を経過せず、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信したことに 응답して、前記カウントダウンを第 4 の所定時間だけ延長するステップを更に含むことができる。このように、情報コントロールによるページの占有が多過ぎて他の機能の実現に影響を与えることを回避することができる。

【 0 1 0 2 】

幾つかの実施例において、当該方法 5 0 0 は、前記情報コントロールを閉じる時に受信したターゲットギフトに関連付けられた情報に未処理情報が含まれることに 응답して、次回情報コントロールをトリガして第 1 のウィンドウを展示する時、前記第 1 のウィンドウ

10

20

30

40

50

において前記未処理情報を隠すステップを更に含むことができ、性能を最適化し、ユーザ体験を向上させる。

【0103】

なお、本開示の実施例の方法は、1台のコンピュータ又はサーバなどの単一の機器によって実行することができる。本実施例の方法は、分散型シーンに適用され、複数台の機器が互いに協働して完了することもできる。このような分散型シーンの場合、これらの複数台の機器のうちの1台の機器は、本開示の実施例の方法における1つ又は複数のステップのみを実行することができ、これらの複数台の機器同士間は、インタラクションして前記方法を達成する。

【0104】

なお、上記は、本開示の幾つかの実施例を説明した。他の実施例は、添付される特許請求の範囲内にある。場合によって、特許請求の範囲に記載の動作又はステップは、上記実施例と異なる順序で実行することができ、且つ依然として所望の結果を達成することができる。なお、図面に描かれたプロセスは、所望の結果を達成するために、必ずしも示された特定の順序又は連続的な順序を必要とするわけではない。幾つかの実施形態において、マルチタスク処理及び並列処理も可能であり、又は有利である場合もある。

【0105】

本開示の実施例は、上記方法400又は500を実現するためのコンピュータ機器を更に提供する。図6は、本開示の実施例により提供される例示的なコンピュータ機器600のハードウェア構造概略図を示す。コンピュータ機器600は、図1の第1の端末102 A ~ 102 Cを実現するために用いられてもよく、図1の第2の端末106を実現するために用いられてもよい。幾つかのシーンで、当該コンピュータ機器600は、図1のサーバ104を実現するために用いられてもよい。

【0106】

図6に示すように、コンピュータ機器600は、プロセッサ602、メモリ604、ネットワークモジュール606、周辺インタフェース608及びバス610を含むことができる。ここで、プロセッサ602、メモリ604、ネットワークモジュール606及び周辺インタフェース608は、バス610によってコンピュータ機器600の内部での相互間の通信接続を可能にする。

【0107】

プロセッサ602は、中央処理装置(Central Processing Unit, CPU)、画像プロセッサ、ニューラルネットワークプロセッサ(NPU)、マイクロコントローラ(MCU)、プログラマブルロジックデバイス、デジタル信号プロセッサ(DSP)、アプリケーション特定用途向け集積回路(Application Specific Integrated Circuit, ASIC)、又は1つ又は複数の集積回路であってもよい。プロセッサ602は、本開示に記載の技術に関連する機能を実行するために用いられることができる。幾つかの実施例において、プロセッサ602は、単一の論理コンポーネントとして集積された複数のプロセッサを更に含むことができる。例えば、図6に示すように、プロセッサ602は、複数のプロセッサ602a、602b及び602cを含むことができる。

【0108】

メモリ604は、データ(例えば、命令、コンピュータコードなど)を記憶するように構成することができる。図6に示すように、メモリ604に記憶されたデータは、プログラム命令(例えば、本開示の実施例のフレームレートの検出方法を実現するためのプログラム命令)及び処理されるデータ(例えば、メモリは、他のモジュールの設定ファイルなどを記憶することができる)を含むことができる。プロセッサ602は、メモリ604に記憶されたプログラム命令及びデータにアクセスして、プログラム命令を実行することで、処理されるデータを操作することもできる。メモリ604は、揮発性記憶装置又は不揮発性記憶装置を含むことができる。幾つかの実施例において、メモリ604は、ランダムアクセスメモリ(RAM)、リードオンリーメモリ(ROM)、光ディスク、磁気ディス

10

20

30

40

50

ク、ハードディスク、ソリッドステートドライブ（ＳＳＤ）、フラッシュメモリ、メモリスティックなどを含むことができる。

【０１０９】

ネットワークインタフェース６０６は、ネットワークを介してコンピュータ機器６００に他の外部機器との通信を提供するように構成することができる。このネットワークは、データを送受信できる任意の有線又は無線ネットワークであってもよい。例えば、当該ネットワークは、有線ネットワーク、ローカル無線ネットワーク（例えば、ブルートゥース（登録商標）、ＷｉＦｉ、近距離無線通信（ＮＦＣ）など）、セルラーネットワーク、インターネット、又はそれらの組み合わせであってもよい。ネットワークのタイプは、上記の具体例に限定されないことが理解される。

10

【０１１０】

周辺インタフェース６０８は、コンピュータ機器６００を１つ又は複数の周辺装置に接続し、情報の入出力を実現するように構成することができる。例えば、周辺装置は、キーボード、マウス、タッチパッド、タッチスクリーン、マイクロフォン、各種のセンサなどの入力機器、及びディスプレイ、スピーカ、バイブレータ、表示灯などの出力機器を含むことができる。

【０１１１】

バス６１０は、コンピュータ機器６００の各コンポーネント（例えば、プロセッサ６０２、メモリ６０４、ネットワークインタフェース６０６及び周辺インタフェース６０８）の間で情報を伝送するように構成することができ、例えば内部バス（例えば、プロセッサ-メモリバス）、外部バス（ＵＳＢポート、ＰＣＩ-Ｅバス）などが挙げられる。

20

【０１１２】

なお、上記コンピュータ機器６００のアーキテクチャとして、プロセッサ６０２、メモリ６０４、ネットワークインタフェース６０６、周辺インタフェース６０８及びバス６１０のみを示したが、具体的な実施プロセスにおいて、当該コンピュータ機器６００のアーキテクチャは、正常な運転を実現するために必要とされる他のコンポーネントを更に含むことができる。また、当業者であれば理解できるように、上記コンピュータ機器６００のアーキテクチャには、本開示の実施例の技術案を実現するために必要とされるコンポーネントのみを含むことができ、図に示される全てのコンポーネントを含む必要がない。

【０１１３】

本開示の実施例は、ライブストリーミングルームでのギフト贈呈装置を更に提供する。図７は、本開示の実施例により提供される例示的な装置７００の概略図を示す。当該装置７００は以下の構造を含むことができる。

30

【０１１４】

展示モジュール７０２は、ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第１のウィンドウを展示するように構成される。

【０１１５】

受信モジュール７０４は、前記第１のウィンドウに入力された第１の情報を受信するように構成される。

40

【０１１６】

送信モジュール７０６は、贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第１の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するように構成される。

【０１１７】

幾つかの実施例において、展示モジュール７０２は、贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第１のウィンドウを表示停止すると共に、前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲットギフトに対応する特殊効果を展示するように構成される。

【０１１８】

50

幾つかの実施例において、展示モジュール 702 は、前記ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示し、前記情報コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページに第 2 のウィンドウを展示するように構成され、前記第 2 のウィンドウには、前記ターゲット受信側が第 1 の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の第 2 の情報及び前記第 1 の情報が含まれる。

【0119】

幾つかの実施例において、展示モジュール 702 は、前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲット受信側により選択された第 1 の情報又は第 2 の情報を展示するように構成される。

【0120】

幾つかの実施例において、展示モジュール 702 は、前記ライブストリーミングルームページにギフト識別子を展示し、前記ギフト識別子に対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームが所定のスクリーニングルールを満たす場合、前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲットギフトコントロールを含む第 3 のウィンドウを展示するように構成される。

【0121】

幾つかの実施例において、展示モジュール 702 は、贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ライブストリーミングルームページにリソース交換エントリを含む第 4 のウィンドウを展示し、前記リソース交換エントリに対するリソース転送操作の完了に
20 応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するように構成される。

【0122】

幾つかの実施例において、展示モジュール 702 は、贈呈コントロールに対するトリガ操作に
30 応答して、前記ライブストリーミングルームページに複数の候補ギフトを含む第 5 のウィンドウを展示し、前記複数の候補ギフトにおけるターゲット候補ギフトに対するトリガ操作に
40 応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲット候補ギフトに関連付けてからターゲット受信側に送信するように構成される。

【0123】

説明の便宜上、以上の装置を説明する時に機能を様々なモジュールに分けてそれぞれ説明する。勿論、本開示を実施する時に各モジュールの機能を同一又は複数のソフトウェア及び/又はハードウェアで実現することができる。

【0124】

上記実施例の装置は、前述した何れか 1 つの実施例における対応する方法 400 を実現するために用いられ、且つ対応する方法の実施例の有益な効果を有し、ここで詳しく説明しない。

【0125】

本開示の実施例は、ライブストリーミングルームでのギフト展示装置を更に提供する。図 8 は、本開示の実施例により提供される例示的な装置 800 の概略図を示す。この装置 800 は以下の構造を含むことができる。

【0126】

受信モジュール 802 は、ターゲット送信側からのギフトを受信して展示するように構成され、

展示モジュール 804 は、前記ギフトを展示し、前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに
40 応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するように構成される。

【0127】

幾つかの実施例において、展示モジュール 804 は、前記情報コントロールに対するトリガ操作に
50 応答して、前記ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するように構成され、前記第 1 のウィンドウは、第 1 の所定時間内に受信したターゲット

10

20

30

40

50

ギフトに関連付けられた複数の第 2 の情報及び前記第 1 の情報を含み、前記第 1 の情報は、前記ターゲット送信側に入力された情報を含み、前記第 2 の情報は、前記ターゲット送信側以外の他の送信側からのものである。

【 0 1 2 8 】

幾つかの実施例において、前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数のインタラクションコントロールを更に含み、展示モジュール 8 0 4 は、前記複数のインタラクションコントロールのうちのターゲットインタラクションコントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記ライブストリーミングルームページのターゲット位置に展示するように構成される。

10

【 0 1 2 9 】

幾つかの実施例において、展示モジュール 8 0 4 は、前記第 1 のウィンドウに前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を処理済み状態に表示し、前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記第 1 のウィンドウの底部に配置するように構成される。

【 0 1 3 0 】

幾つかの実施例において、展示モジュール 8 0 4 は、前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の前記ライブストリーミングルームページのターゲット位置での展示時間が第 2 の所定時間を超えたことに応答して、前記ターゲットインタラクションコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を隠すように

20

【 0 1 3 1 】

幾つかの実施例において、前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数の接続コントロールを更に含み、装置 8 0 0 は、前記複数の接続コントロールにおけるターゲット接続コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記ターゲット接続コントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の送信側に接続インベーションを送信するように構成される送信モジュール（図に示せず）を更に含む。

【 0 1 3 2 】

幾つかの実施例において、展示モジュール 8 0 4 は、前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれないことに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生成し、又は、前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれることに応答して、前記第 1 の情報に基づいて前記情報コントロールを更新するように構成される。

30

【 0 1 3 3 】

幾つかの実施例において、展示モジュール 8 0 4 は、第 3 の所定時間に応じて前記情報コントロールの展示時間をカウントダウンし、カウントダウンが終了し、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信していないことに応答して、前記情報コントロールを閉じ、又は、前記カウントダウンが前記第 3 の所定時間を経過せず、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信したことに応答して、前記カウントダウンを第 4 の所定時間だけ延長するように構成される。

40

【 0 1 3 4 】

幾つかの実施例において、展示モジュール 8 0 4 は、前記情報コントロールを閉じる時に受信したターゲットギフトに関連付けられた情報に未処理情報が含まれることに応答して、次回トリガ情報コントロールをトリガして第 1 のウィンドウを展示する時、前記第 1 のウィンドウにおいて前記未処理情報を隠すように構成される。

【 0 1 3 5 】

説明の便宜上、以上の装置を説明する時に機能を様々なモジュールに分けてそれぞれ説明する。勿論、本開示を実施する時に各モジュールの機能を同一又は複数のソフトウェア及び/又はハードウェアで実現することができる。

【 0 1 3 6 】

50

上記実施例の装置は、前述した何れか 1 つの実施例における対応する方法 500 を実現するために用いられ、且つ対応する方法の実施例の有益な効果を有し、ここで詳しく説明しない。

【0137】

同じ発明の構想に基づき、上記の任意の実施例の方法に対応して、本開示は、非一時的なコンピュータ可読記憶媒体を更に提供し、前記非一時的なコンピュータ可読記憶媒体は、前記コンピュータに上記の何れか 1 つの実施例に記載の方法 400 又は 500 を実行させるためのコンピュータ命令を記憶する。

【0138】

本実施例のコンピュータ可読媒体は、任意の方法又は技術によって情報記憶を実現可能な永続的及び非永続的、リムーバブル及び非リムーバブル媒体を含む。情報は、コンピュータ可読命令、データ構造、プログラムのモジュール又は他のデータであってもよい。コンピュータの記憶媒体の例としては、相変化メモリ (PRAM)、スタティックランダムアクセスメモリ (SRAM)、ダイナミックランダムアクセスメモリ (DRAM)、他のタイプのランダムアクセスメモリ (RAM)、リードオンリーメモリ (ROM)、電氣的消去可能プログラマブルリードオンリーメモリ (EEPROM)、フラッシュメモリ又は他のメモリ技術、コンパクトディスク・リードオンリーメモリ (CD-ROM)、デジタル多用途ディスク (DVD) 又は他の光学メモリ、磁気カセットテープ、磁気テープ・磁気ディスク記憶装置もしくは他の磁気記憶装置、又は任意の他の非伝送媒体を含むが、これらに限定されず、コンピューティング機器によってアクセス可能な情報を記憶することが

10

20

【0139】

上記実施例の記憶媒体に記憶されたコンピュータ命令は、前記コンピュータに上記の何れか 1 つの実施例に記載の方法 400 又は 500 を実行させるために用いられ、且つ対応する方法の実施例の有益な効果を有し、ここで詳しく説明しない。

【0140】

同じ発明の構想に基づき、上記の任意の実施例の方法 400 又は 500 に対応して、本開示は、コンピュータプログラムを含むコンピュータプログラム製品を更に提供する。幾つかの実施例において、前記コンピュータプログラムは、1 つ又は複数のプロセッサによって実行されることで、前記プロセッサに前記方法 400 又は 500 を実行させることができる。方法 400 又は 500 の各実施例における各ステップに対応する実行主体に対応して、対応するステップを実行するプロセッサは、対応する実行主体に属することができる。

30

【0141】

上記実施例のコンピュータプログラム製品は、プロセッサに上記の何れか 1 つの実施例に記載の方法 400 又は 500 を実行させるために用いられ、対応する方法の実施例の有益な効果を有し、ここで詳しく説明しない。

【0142】

当業者であれば理解すべきであるように、上記の如何なる実施例の検討は、単に例示的なものであり、本開示の範囲 (特許請求の範囲を含む) がこれらの例に限定されることを示唆するものではなく、本開示の思想を基に、以上の実施例又は異なる実施例における技術的特徴の間は組み合わせることもでき、ステップは任意の順序で実現することができ、且つ上記のような本開示の実施例の異なる面で多くの他の変更が存在し、簡潔にするためにそれらについて詳細に提供していない。

40

【0143】

なお、説明及び検討を簡潔にするために、且つ本開示の実施例を理解し難いことがないように、提供された図面に、集積回路 (IC) のチップ及び他の部材との周知の電源 / 接地接続が示されてもよく、又は示されなくてもよい。また、本開示の実施例が理解し難くなることを回避するために、ブロック図で装置を示すことができ、これは、これらのブロック図の装置の実施形態に関する詳細が本開示の実施例を実施するプラットフォーム (即

50

ち、これらの詳細は、完全に当業者に理解される範囲内にあるべきである）に高度に依存するという事実も考慮に入れたものである。本開示の例示的な実施例を説明するために具体的な詳細（例えば、回路）が記載された場合、当業者にとって明らかなように、これらの具体的な詳細がない場合、又はこれらの具体的な詳細が変化する場合に、本開示の実施例を実施することができる。従って、これらの説明は、限定的ではなく例示的なものとして見なされるべきである。

【 0 1 4 4 】

本開示の具体的な実施例に合わせて本開示を説明したが、以上の説明に基づき、これらの実施例の多くの置換、修正及び変形は、当業者にとって明らかである。例えば、他のメモリアーキテクチャ（例えば、ダイナミック R A M（ D R A M ））は、検討される実施例を使用することができる。

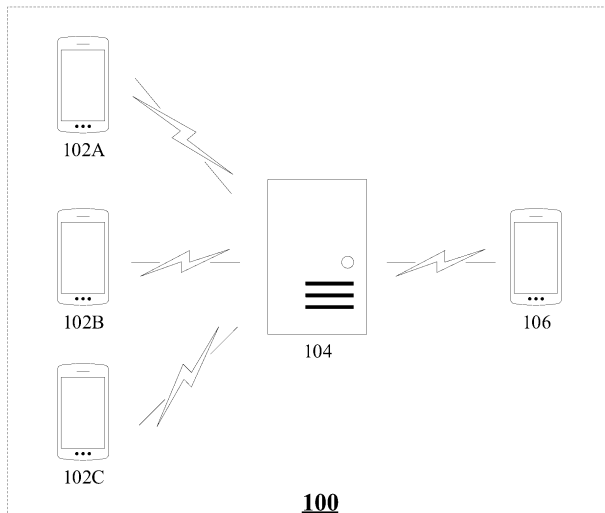
10

【 0 1 4 5 】

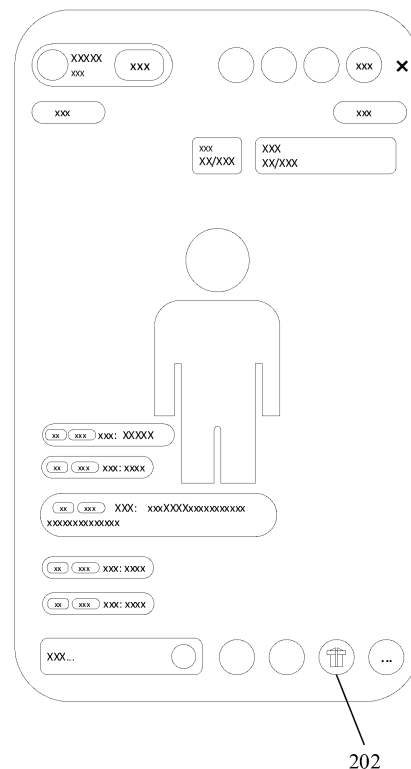
本開示の実施例は、添付される特許請求の範囲の広い範囲に含まれる全てのそのような置換、修正及び変形を網羅することを意図する。従って、本開示の実施例の精神及び原則の範囲内で行われた任意の省略、修正、等価置換、改良などは、いずれも本開示の保護範囲内に含まれるべきである。

【 図 面 】

【 図 1 】

**100**

【 図 2 A 】

**200**

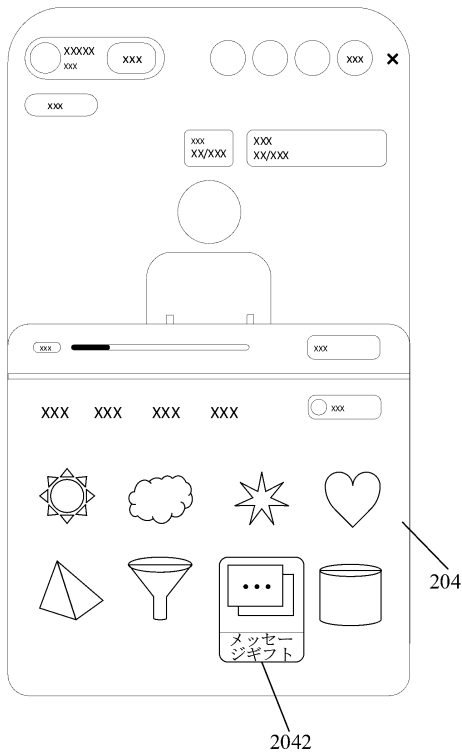
202

20

30

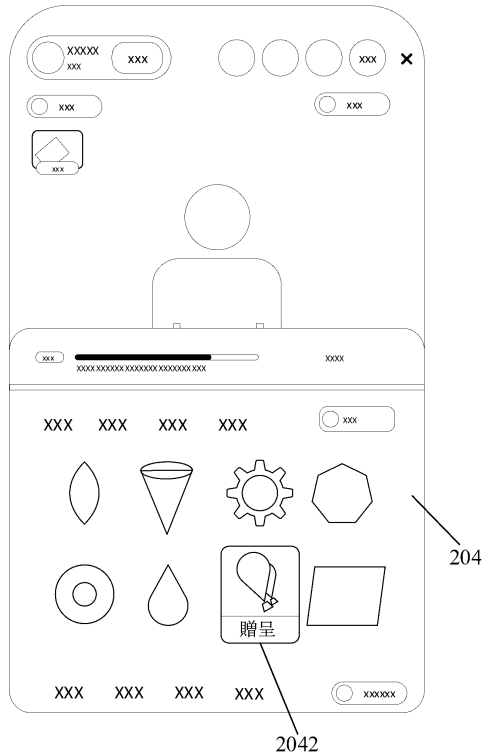
40

【図 2 B】



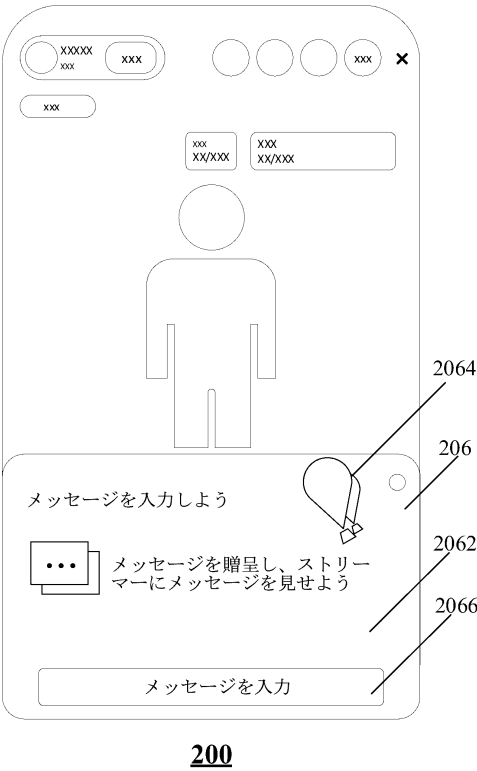
200

【図 2 C】



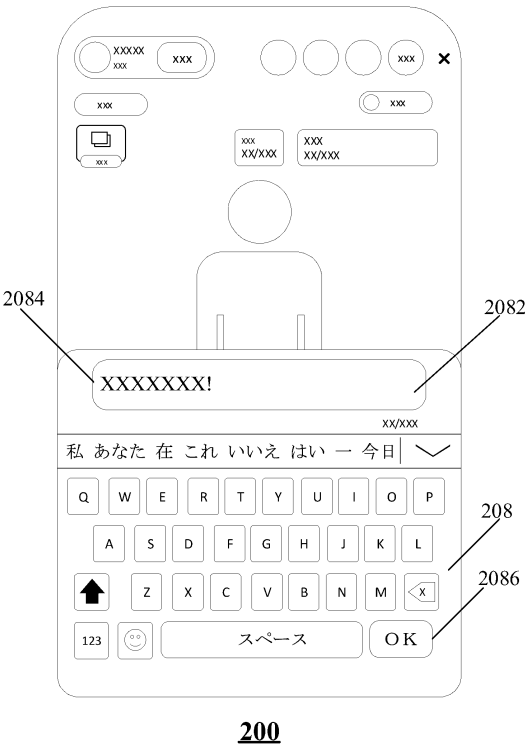
200

【図 2 D】



200

【図 2 E】



200

10

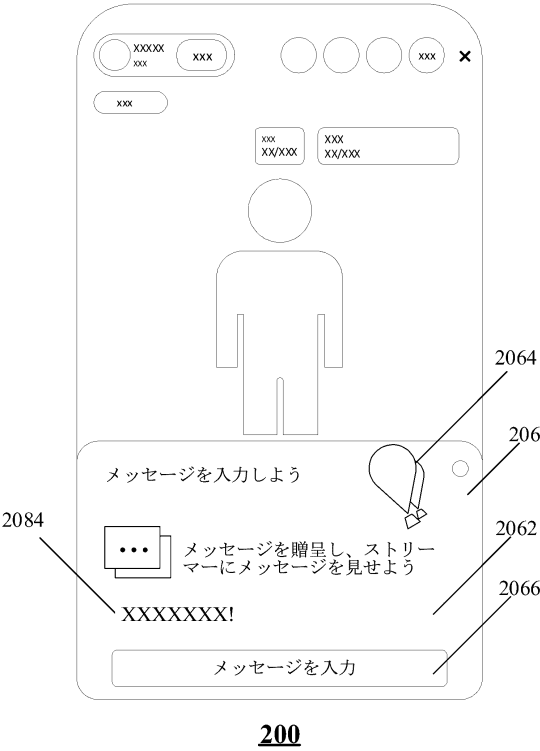
20

30

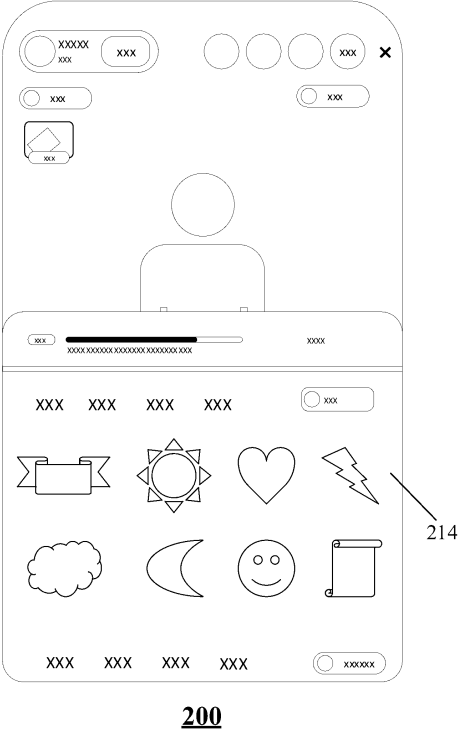
40

50

【図 2 F】



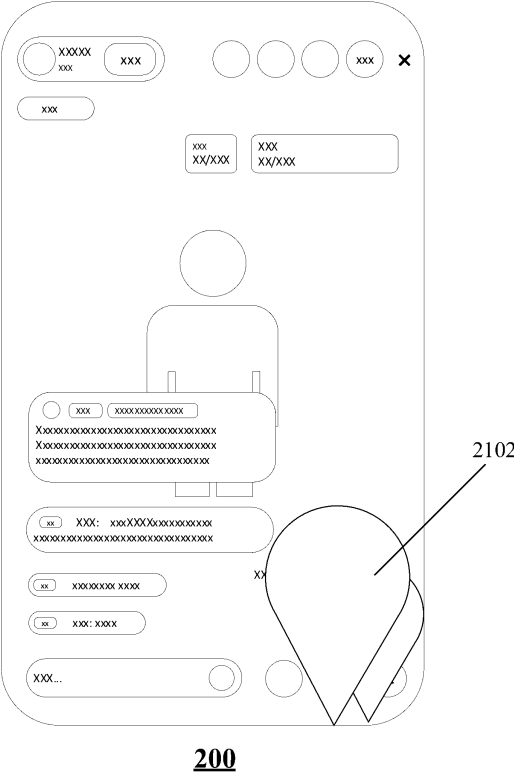
【図 2 G】



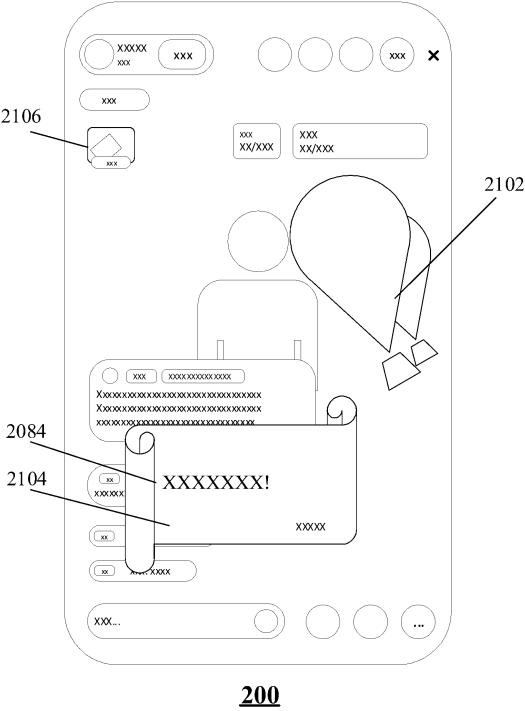
10

20

【図 2 H】



【図 2 I】

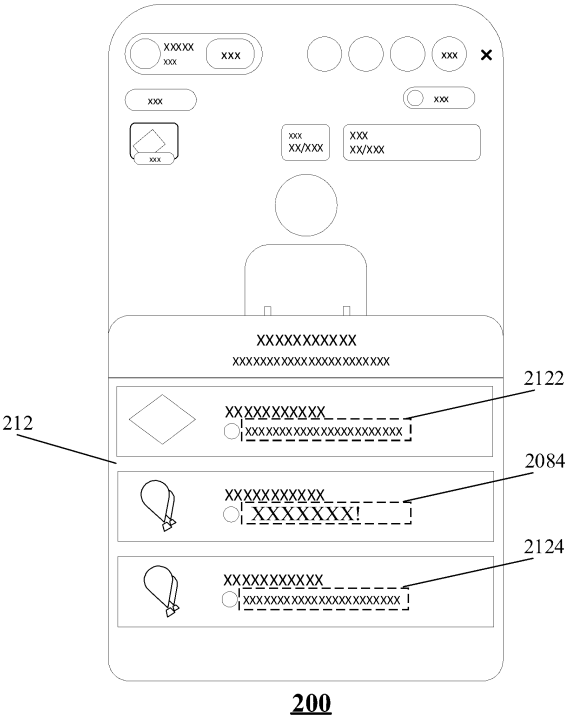


30

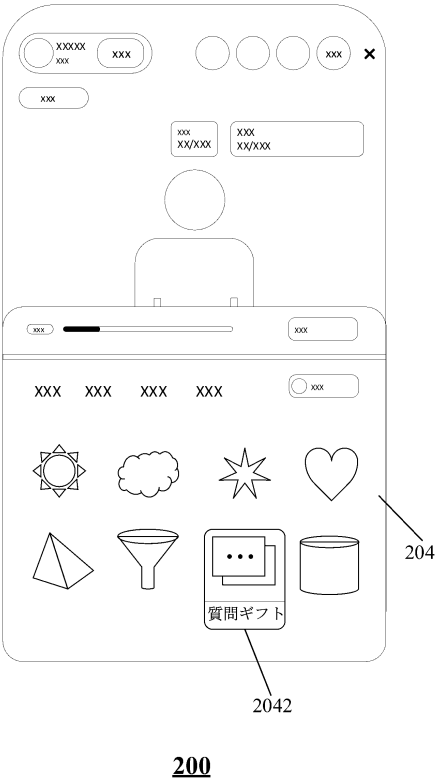
40

50

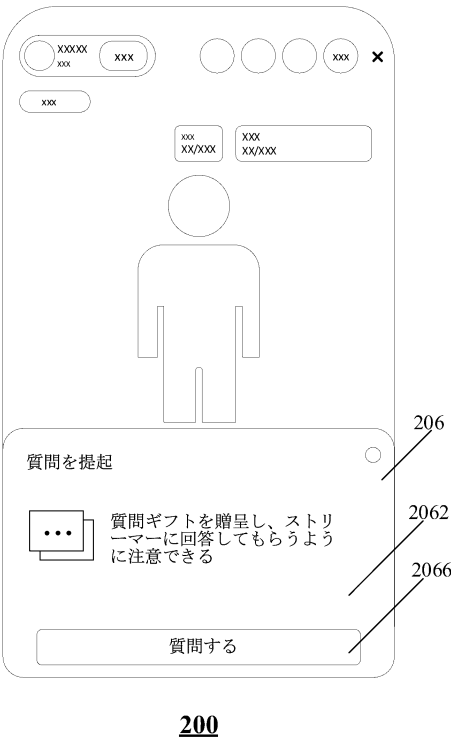
【図 2 J】



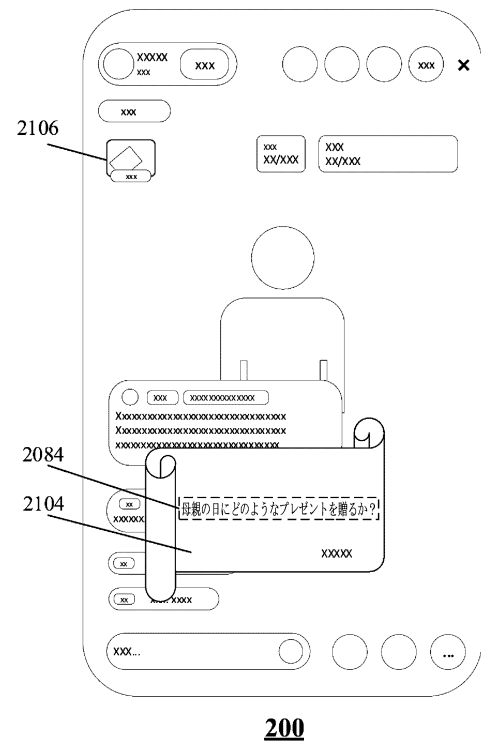
【図 2 K】



【図 2 L】



【図 2 M】



10

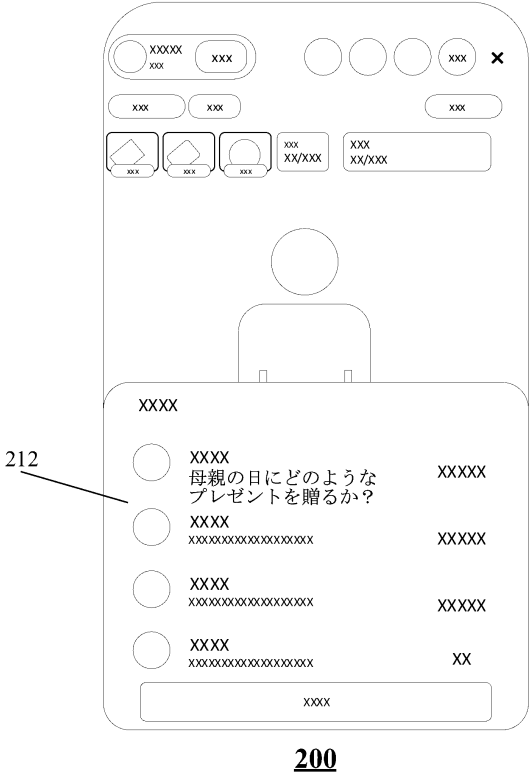
20

30

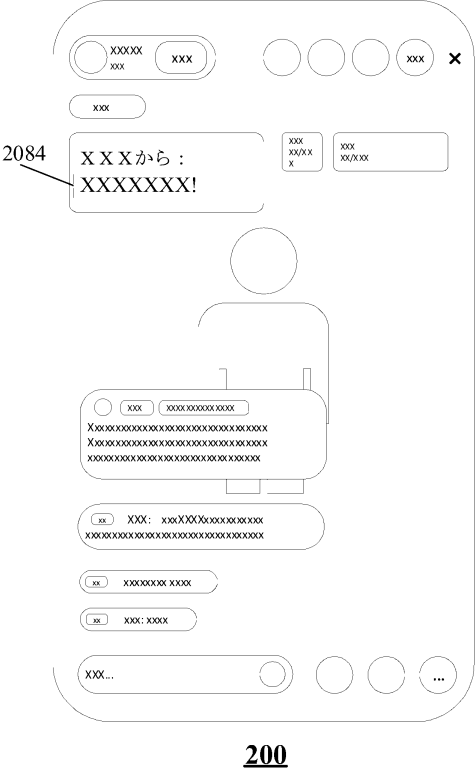
40

50

【図 2 N】



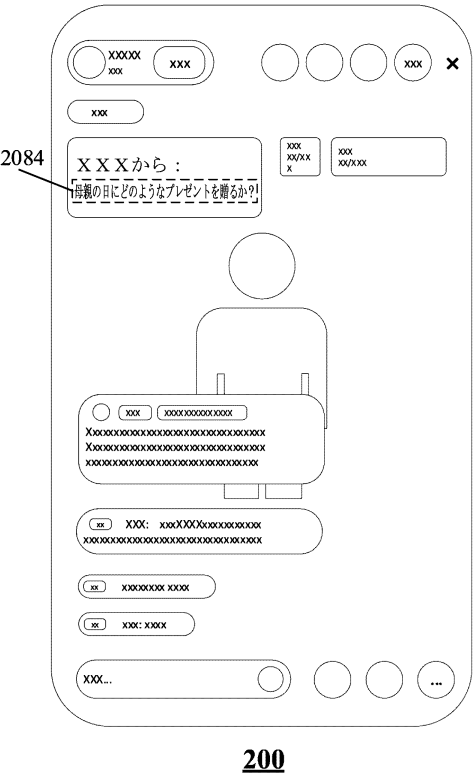
【図 2 O】



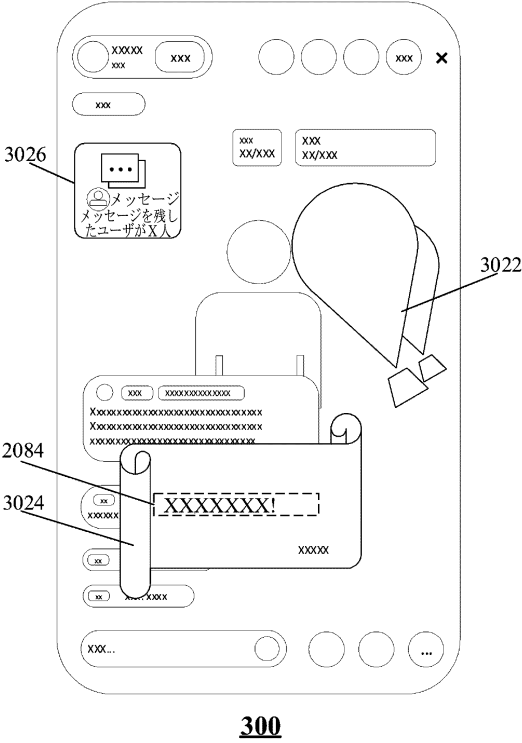
10

20

【図 2 P】



【図 3 A】

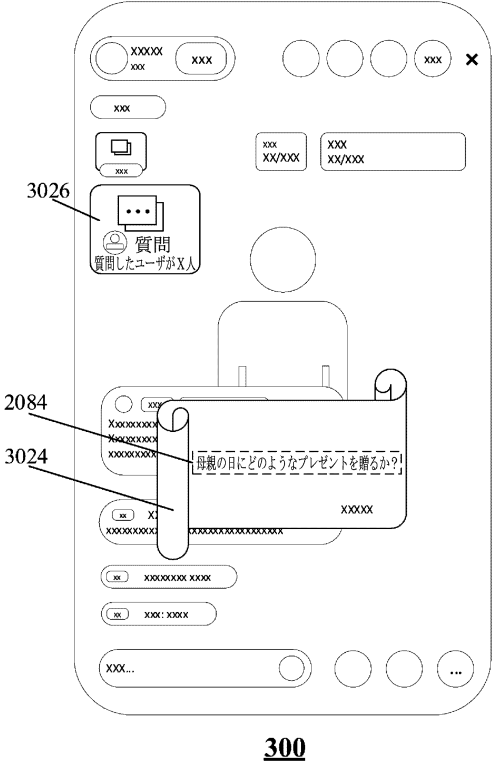


30

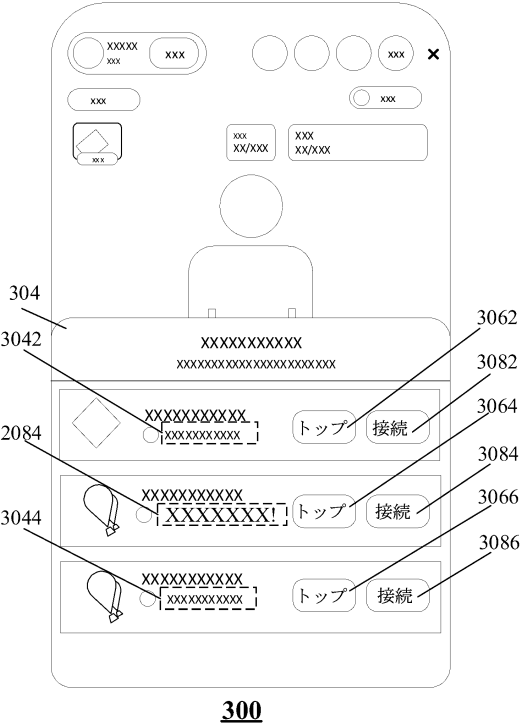
40

50

【図 3 B】



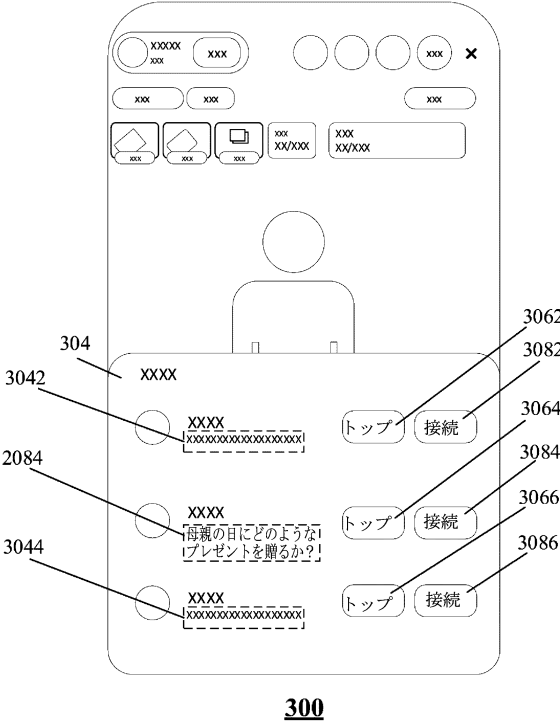
【図 3 C】



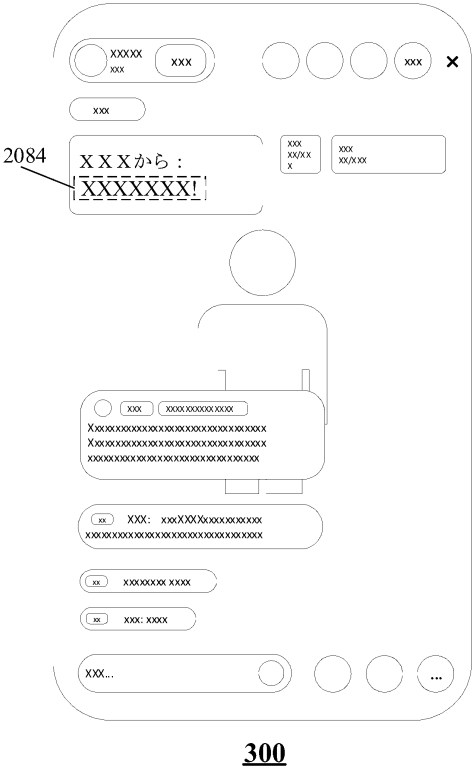
10

20

【図 3 D】



【図 3 E】

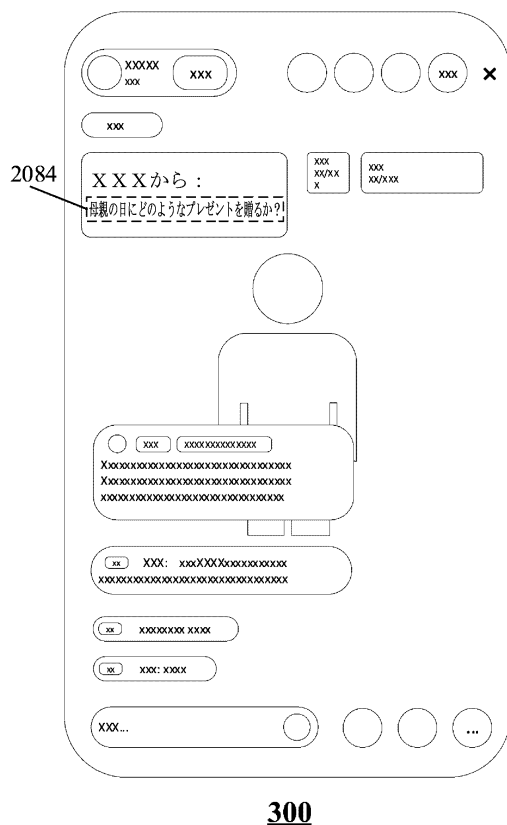


30

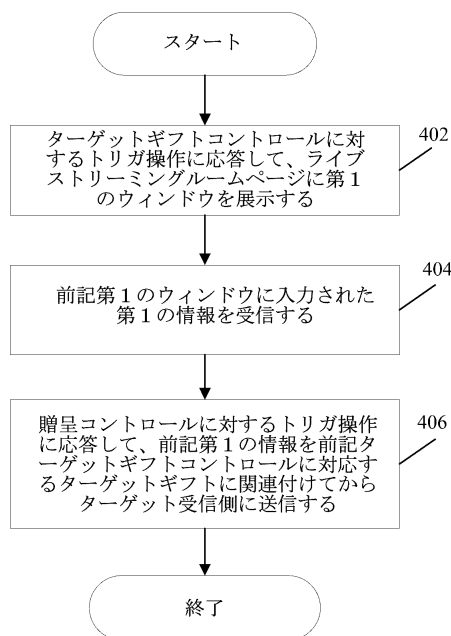
40

50

【 図 3 F 】



【 图 4 】

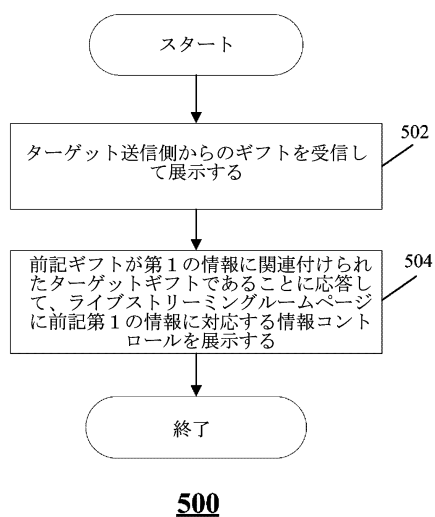


400

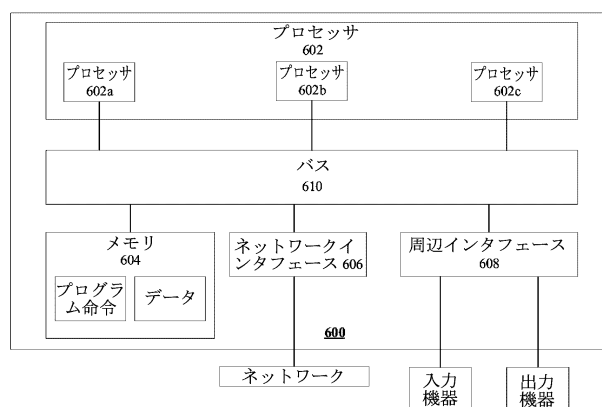
10

20

【 図 5 】



【 図 6 】



30

40

【 図 7 】



【 図 8 】



10

20

30

40

50

【 手 続 補 正 書 】

【 提 出 日 】 令 和 6 年 1 1 月 2 0 日 (2 0 2 4 . 1 1 . 2 0)

【 手 続 補 正 1 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 特 許 請 求 の 範 囲

【 補 正 対 象 項 目 名 】 全 文

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 特 許 請 求 の 範 囲 】

【 請 求 項 1 】

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に 응답して、ライブストリーミング
ルームページに第1のウィンドウを展示するステップと、

前記第1のウィンドウに入力された第1の情報を受信するステップと、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記第1の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第1の情報とともにターゲット受信側に送信するステップと、
を含むライブストリーミングルームでのギフト贈呈方法。

【 請 求 項 2 】

贈呈コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記第1のウィンドウを表示停止すると共に、前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲットギフトに対応する特殊効果を展示するステップを更に含む請求項1に記載の方法。

【 請 求 項 3 】

前記ライブストリーミングルームページに前記第1の情報に対応する情報コントロールを展示するステップと、

前記情報コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記ライブストリーミングルームページに第2のウィンドウを展示するステップと、を更に含み、

前記第2のウィンドウには、前記ターゲット受信側が第1の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の第2の情報及び前記第1の情報が含まれ、前記第2の情報は、前記ターゲット受信側とインタラクションする他の送信側からのものである請求項1に記載の方法。

【 請 求 項 4 】

前記ライブストリーミングルームページに前記ターゲット受信側により選択された第1の情報又は第2の情報を展示するステップを更に含む請求項3に記載の方法。

【 請 求 項 5 】

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に 응답して、ライブストリーミングルームページに第1のウィンドウを展示するステップの前に、

前記ライブストリーミングルームページにギフト識別子を展示するステップと、

前記ギフト識別子に対するトリガ操作に 응답して、前記ライブストリーミングルームページに第3のウィンドウを展示し、前記ライブストリーミングルームが所定のスクリーニングルールを満たす場合、前記第3のウィンドウに前記ターゲットギフトコントロールを展示するステップと、を更に含む請求項1に記載の方法。

【 請 求 項 6 】

贈呈コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記第1の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第1の情報とともにターゲット受信側に送信するステップは、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に 응답して、前記ライブストリーミングルームページにリソース交換エントリを含む第4のウィンドウを展示するステップと、

前記リソース交換エントリに対するリソース転送操作の完了に 응답して、前記第1の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第1の情報とともにターゲット受信側に送信するステップと、を更に含む請求項1に記載の方法。

10

20

30

40

50

【請求項 7】

贈呈コントロールに対するトリガ操作に应答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップは、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に应答して、前記ライブストリーミンググループページに複数の候補ギフトを含む第 5 のウィンドウを展示するステップと、

前記複数の候補ギフトのうちのターゲット候補ギフトに対するトリガ操作に应答して、前記第 1 の情報を前記ターゲット候補ギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するステップと、を更に含む請求項 1 に記載の方法。

10

【請求項 8】

ターゲット送信側からのギフトを受信して展示するステップと、

前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに应答して、ライブストリーミンググループページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するステップと、を含むライブストリーミンググループでのギフト展示方法。

【請求項 9】

前記情報コントロールに対するトリガ操作に应答して、前記ライブストリーミンググループページに第 1 のウィンドウを展示するステップを更に含み、前記第 1 のウィンドウは、第 1 の所定時間内に受信したターゲットギフトに関連付けられた複数の第 2 の情報及び前記第 1 の情報を含み、前記第 1 の情報は、前記ターゲット送信側に入力された情報を含み、前記第 2 の情報は、前記ターゲット送信側以外の他の送信側からのものである請求項 8 に記載の方法。

20

【請求項 10】

前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数のインタラクシオンコントロールを更に含み、前記方法は、

前記複数のインタラクシオンコントロールのうちのターゲットインタラクシオンコントロールに対するトリガ操作に应答して、前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記ライブストリーミンググループページのターゲット位置に展示するステップを更に含む請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 1 のウィンドウに前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を処理済み状態にあるものとして表示するステップと、

前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を前記第 1 のウィンドウの底部に配置するステップと、を含む請求項 10 に記載の方法。

30

【請求項 12】

前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の前記ライブストリーミンググループページのターゲット位置での展示時間が第 2 の所定時間を超えたことに应答して、前記ターゲットインタラクシオンコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報を隠すステップを更に含む請求項 10 に記載の方法。

40

【請求項 13】

前記第 1 のウィンドウには、前記第 1 の情報及び前記第 2 の情報にそれぞれ対応する複数のインタラクティブライブストリーミングコントロールを更に含み、前記方法は、

前記複数のインタラクティブライブストリーミングコントロールのうちのターゲットインタラクティブライブストリーミングコントロールに対するトリガ操作に应答して、前記ターゲットインタラクティブライブストリーミングコントロールに対応する第 1 の情報又は第 2 の情報の送信側にインタラクティブライブストリーミングインビテーションを送信するステップを更に含む請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

ライブストリーミンググループページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展

50

示するステップは、

前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれないことに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生成するステップ、又は、

前記ライブストリーミングルームページに情報コントロールが含まれることに応答して、前記第 1 の情報に基づいて前記情報コントロールを更新するステップを更に含む請求項 9 に記載の方法。

【請求項 15】

ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを生成するステップは、

第 3 の所定時間に応じて前記情報コントロールの展示時間をカウントダウンするステップを更に含み、

前記方法は、

カウントダウンが終了し、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信していないことに応答して、前記情報コントロールを閉じるステップ、又は、

前記カウントダウンが前記第 3 の所定時間を経過せず、且つターゲットギフトに関連付けられた新しい情報を受信したことに応答して、前記カウントダウンを第 4 の所定時間だけ延長するステップを更に含む請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記情報コントロールを閉じる時に受信したターゲットギフトに関連付けられた情報に未処理情報が含まれることに応答して、次回情報コントロールをトリガして第 1 のウィンドウを展示する時、前記第 1 のウィンドウにおいて前記未処理情報を隠すステップを更に含む請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

ターゲットギフトコントロールに対するトリガ操作に応答して、ライブストリーミングルームページに第 1 のウィンドウを展示するように構成される展示モジュールと、

前記第 1 のウィンドウに入力された第 1 の情報を受信するように構成される受信モジュールと、

贈呈コントロールに対するトリガ操作に応答して、前記第 1 の情報を前記ターゲットギフトコントロールに対応するターゲットギフトに関連付けて前記ターゲットギフトを前記第 1 の情報とともにターゲット受信側に送信するように構成される送信モジュールと、を含むライブストリーミングルームでのギフト贈呈装置。

【請求項 18】

ターゲット送信側からのギフトを受信するように構成される受信モジュールと、

前記ギフトを展示し、前記ギフトが第 1 の情報に関連付けられたターゲットギフトであることに応答して、ライブストリーミングルームページに前記第 1 の情報に対応する情報コントロールを展示するように構成される展示モジュールと、を含むライブストリーミングルームでのギフト展示装置。

【請求項 19】

1 つ又は複数のプロセッサと、メモリと、1 つ又は複数のプログラムと、を含むコンピュータ機器であって、前記 1 つ又は複数のプログラムは、前記メモリに記憶され、且つ前記 1 つ又は複数のプロセッサによって実行され、前記プログラムは、請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法又は請求項 8 ~ 16 の何れか一項に記載の方法を実行するための命令を含むコンピュータ機器。

【請求項 20】

コンピュータプログラムを含む不揮発性コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コンピュータプログラムが 1 つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記プロセッサに請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法又は請求項 8 ~ 16 の何れか一項に記載の方法を実行させる不揮発性コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 21】

10

20

30

40

50

コンピュータで実行されると、コンピュータに請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法又は請求項 8 ~ 16 何れか一項に記載の方法を実行させるコンピュータプログラム命令を含むコンピュータプログラム。

10

20

30

40

50

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/CN2023/096074
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER H04N 21/431(2011.01)i According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) IPC:H04N Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CNABS; CNTXT; ENTXTC; VEN; USTXT; WPABS; WOTXT; ENTXT; CNKI; CSDN: 直播, 留言, 祝福, 评论, 提问, 文字, 文本, 文案, 礼物, 特效, 礼品, 鲜花, 打赏, live, message, word, blessing, wish, letter, gift, flower, money		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
PX	CN 114915828 A (BEIJING BYTEDANCE NETWORK TECHNOLOGY CO., LTD.) 16 August 2022 (2022-08-16) claims 1-21	1-21
X	CN 111683265 A (TENCENT TECHNOLOGY (SHENZHEN) CO., LTD.) 18 September 2020 (2020-09-18) description, paragraphs 74-201, and figures 1-8	1, 2, 5-8, 19-21
X	CN 112087669 A (GUANGZHOU HUADUO NETWORK TECHNOLOGY CO., LTD.) 15 December 2020 (2020-12-15) description, paragraphs 3-127	8, 18
Y	CN 111683265 A (TENCENT TECHNOLOGY (SHENZHEN) CO., LTD.) 18 September 2020 (2020-09-18) description, paragraphs 74-201, and figures 1-8	3, 4, 9-16
Y	CN 112218103 A (BEIJING DAJIA INTERNET INFORMATION TECHNOLOGY CO., LTD.) 12 January 2021 (2021-01-12) description, paragraphs 150-218	3, 4, 9-16
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "D" document cited by the applicant in the international application "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 28 August 2023		Date of mailing of the international search report 29 August 2023
Name and mailing address of the ISA/CN China National Intellectual Property Administration (ISA/CN) China No. 6, Xitucheng Road, Jimenqiao, Haidian District, Beijing 100088		Authorized officer Telephone No.

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 2022)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/CN2023/096074

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	CN 113840154 A (GUANGZHOU CUBESILI INFORMATION TECHNOLOGY CO., LTD.) 24 December 2021 (2021-12-24) entire document	1-21
A	US 2013030945 A1 (POLT, B. R.) 31 January 2013 (2013-01-31) entire document	1-21

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/CN2023/096074

Patent document cited in search report			Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)	Publication date (day/month/year)
CN	114915828	A	16 August 2022	None	
CN	111683265	A	18 September 2020	None	
CN	112087669	A	15 December 2020	None	
CN	112218103	A	12 January 2021	None	
CN	113840154	A	24 December 2021	None	
US	2013030945	A1	31 January 2013	None	

10

20

30

40

50

国际检索报告		国际申请号 PCT/CN2023/096074
A. 主题的分类 H04N 21/431(2011.01)i 按照国际专利分类(IPC)或者同时按照国家分类和IPC两种分类		
B. 检索领域 检索的最低限度文献(标明分类系统和分类号) IPC:H04N 包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献 在国际检索时查阅的电子数据库(数据库的名称,和使用的检索词(如使用)) CNABS; CNTXT; ENTXIC; VEN; USTXT; WPABS; WOTXT; ENTXT; CNKI; CSDN:直播, 留言, 祝福, 评论, 提问, 文字, 文本, 文案, 礼物, 特效, 礼品, 鲜花, 打赏, live, message, word, blessing, wish, letter, gift, flower, money		
C. 相关文件		
类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求
PX	CN 114915828 A (北京字跳网络技术有限公司) 2022年8月16日 (2022 - 08 - 16) 权利要求1-21	1-21
X	CN 111683265 A (腾讯科技(深圳)有限公司) 2020年9月18日 (2020 - 09 - 18) 说明书第74-201段, 图1-8	1、2、5-8、19-21
X	CN 112087669 A (广州华多网络科技有限公司) 2020年12月15日 (2020 - 12 - 15) 说明书第3-127段	8、18
Y	CN 111683265 A (腾讯科技(深圳)有限公司) 2020年9月18日 (2020 - 09 - 18) 说明书第74-201段, 图1-8	3、4、9-16
Y	CN 112218103 A (北京达佳互联信息技术有限公司) 2021年1月12日 (2021 - 01 - 12) 说明书第150-218段	3、4、9-16
A	CN 113840154 A (广州方硅信息技术有限公司) 2021年12月24日 (2021 - 12 - 24) 全文	1-21
A	US 2013030945 A1 (POLT B ROBERT) 2013年1月31日 (2013 - 01 - 31) 全文	1-21
<input type="checkbox"/> 其余文件在C栏的续页中列出。 <input checked="" type="checkbox"/> 见同族专利附件。		
<div>* 引用文件的具体类型: “A” 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 “D” 申请人在国际申请中引证的文件 “E” 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 “L” 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其特殊理由而引用的文件(如具体说明的) “O” 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 “P” 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件 “T” 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 “X” 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 “Y” 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 “&” 同族专利的文件</div>		
国际检索实际完成的日期 2023年8月28日		国际检索报告邮寄日期 2023年8月29日
ISA/CN的名称和邮寄地址 中国国家知识产权局 中国北京市海淀区蓟门桥西土城路6号 100088		受权官员 魏雨农 电话号码 (+86) 010-62411589

国际申请号

PCT/CN2023/096074

检索报告引用的专利文件			公布日 (年/月/日)	同族专利	公布日 (年/月/日)
CN	114915828	A	2022年8月16日	无	
CN	111683265	A	2020年9月18日	无	
CN	112087669	A	2020年12月15日	无	
CN	112218103	A	2021年1月12日	无	
CN	113840154	A	2021年12月24日	无	
US	2013030945	A1	2013年1月31日	无	

PCT/ISA/210 表(同族专利附件) (2022年7月)

40

フロントページの続き

(51)国際特許分類	F I	テーマコード (参考)
G 0 6 Q 50/10 (2012.01)	G 0 6 Q 50/10	
G 0 6 F 3/04817(2022.01)	G 0 6 F 3/04817	

,MC,ME,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CV,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IQ,IR,IS,IT,JM,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,MG,MK,MN,MU,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW

中国 1 0 0 0 2 8 ベイジン, チャオヤン ディストリクト, チション ミドル ストリート, コートヤード, ナンバー・1 2, フュージョン センター, ビー1 フロアー, ポスト オフィス

(72)発明者 リウ, シャオシュアン
中国 1 0 0 0 2 8 ベイジン, チャオヤン ディストリクト, チション ミドル ストリート, コートヤード, ナンバー・1 2, フュージョン センター, ビー1 フロアー, ポスト オフィス

(72)発明者 リン, コオ
中国 1 0 0 0 2 8 ベイジン, チャオヤン ディストリクト, チション ミドル ストリート, コートヤード, ナンバー・1 2, フュージョン センター, ビー1 フロアー, ポスト オフィス

(72)発明者 リウ, ジエンフォン
中国 1 0 0 0 2 8 ベイジン, チャオヤン ディストリクト, チション ミドル ストリート, コートヤード, ナンバー・1 2, フュージョン センター, ビー1 フロアー, ポスト オフィス

(72)発明者 リ, メイリン
中国 1 0 0 0 2 8 ベイジン, チャオヤン ディストリクト, チション ミドル ストリート, コートヤード, ナンバー・1 2, フュージョン センター, ビー1 フロアー, ポスト オフィス

F ターム (参考) 5C164 FA06 SB08P SC01S SC11S UB41S YA11
5E555 AA61 AA75 BA04 BA45 BA76 BA87 BB04 BC10 CB34 DB03
DB18
5L050 CC11